

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
205 三友	◎ コ基 302	JOYFUL English Communication Basic ○	やり直しのための英語という視点を重視し、各レッスンとも本文は平易な短文を扱っている。また、基礎的な理解を促すために、学習内容や題材も厳選されている。	Warm upでは、英語の基本であるアルファベットや発音、辞書の活用方法、英語の語順を確認している。レッスンごとに教材のテーマを明確にし、学習しやすいように構成されている。	各レッスンのActivitiesでは、様々な活動場面を取り入れ、「聞く・話す・読む・書く」の4技能が有機的に統合したコミュニケーション活動が図れるように工夫されている。	イラストや写真など視覚的な要素を効果的に取り入れて、学習者の興味・関心を喚起するように編集されている。	現代日本と世界が直面する様々な課題に触れながら、異文化理解だけでなく自国理解も含んだ構成であり、楽しく英語を学び積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養えるようになっている。
226 チアーズ	◎ コ基 303	ATLANTIS English Communication Basic	基礎的・基本的な知識技能をしっかりと身に付けるため、難易度が段階的に上がるよう工夫されている。また生徒にとって身近な題材を厳選し、自然な英文で編集されている。	巻頭にフォニックスと4つのwarm-upレッスンを配し、楽しく簡単に発音練習ができる工夫がある。導入から展開へ、少しずつつながりや広がりを持つよう配列されている。	readingの前にgrammarを確認でき、重要文法事項が本文に1度だけではなく、何度も出てくることで繰り返し学び、理解が定着する構成になっている。	ペアやグループワーク等の自己表現活動が豊富に用意され、外国語に興味・関心が強まるよう、視覚に訴える写真や図がたくさん使われている。	生徒の理解をより確かなものにするために、Lesson3まではカタカナ読みの補助、Lesson7までは和訳を付けるなど細やかな配慮がされている。また、自ら考え表現し、外国語学習に自信が持てるような工夫がある。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	㊦ コ I 3 2 8	All Aboard! English Communication I ○	中学校の学習事項に十分習熟していない学習者にも配慮し、学習内容を厳選している。また、学習者の心情や知性に訴えるバラエティーに富んだ題材で構成されている。	各レッスンの構成は、Reading Point, Questions, Listening, Reading Out, Target, Exercisesとなっており、4技能のスキルや文法知識をバランスよく配置している。	各レッスンともOne Lesson, One Targetを原則とし、扱う文構造・文法事項を厳選している。考えを発信する機会として、Communicationをレッスンの最後に配置している。	日常会話表現練習のCommunication、本文内容の理解度をイラストと音声で確認できるReview Listeningなど、多様な教材が選定されている。	「読みたい」「考えたい」という生徒の学習意欲を喚起することを大切にし、伝統や文化に関する題材を豊富に取り上げ、学習者が自らの考えを発信する活動や国際交流の素地を培う活動が盛り込まれている。
2 東書	㊦ コ I 3 2 9	Power On English Communication I ○	バランスよく題材を選び、学習者の英語学習に対するモチベーションを高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養えるように配慮されている。	Lesson 1～5までは中学校の文法事項の復習に充てており、Pre-Lessonでは品詞や文構造、辞書の使い方などについて解説し、段階的に高校の学習へ移行できるようにになっている。	各レッスンが、写真資料からの導入、理解、演習、整理、発展の順に編集されており、効率的に学習できるように配慮されている。	各レッスンの最初に、学習目標が掲げられており、言語活動を通してその目標が達成できたか確認できるように工夫されている。	各レッスンとも、「聞く」、「読む」「話す」「書く」の活動を統合的に配置し、4技能をバランスよく、かつスムーズに学習できるように配慮しており、内容の程度及び分量も適切である。
2 東書	㊦ コ I 3 3 0	PROMINENCE English Communication I ○	生徒自身がメッセージの能動的な受信者であり、また主体的な発信者となるための言語活動が英語でできるように、題材は厳選された幅広いものになっている。	本文は4つのパートに分割されており、効率的に学習できるように配慮されている。また特設ページで、聞き取りやコミュニケーション活動のコツを示し、生徒の学習意欲を高めている。	各レッスンは、英問英答で導入し、英語による内容理解では、空所補充から全文要約へと、段階的に学習が進むように工夫されている。	基本的にほぼすべてが記述は英語であるが文法の説明やコラム類は日本語による記述であり、生徒の自学自習への配慮がみられる。	各項目には多種多様なコミュニケーションタスクが盛り込まれており、これらの作業をとおして授業への参加意識を培いながら学習上の成就感を得させ、体感的に英語学習のコツが身に付くよう工夫されている。
9 開隆堂	㊦ コ I 3 3 1	Revised ENGLISH NOW English Communication I ○	高校生が日常生活で触れる身近で興味深い「高校生目線の題材」を選定し、学習意欲を喚起するように配慮されている。また、取り組みやすい言語活動を数多く配置している。	アルファベット・イントネーション・発音など、中学校での基礎的事項の復習を繰り返し、高校での学習事項の定着を無理なくスムーズに行えるように配列されている。	各課の導入では、Warm-up Listeningを配置し、本文、KEY POINT, DRILL, PRACTICE, ACTIVITYという流れで、基本事項の定着を図るよう構成されている。	コミュニケーションを支える基礎的な文法や文構造を身に付けるために、文構造を系統的に理解する「英語のしくみ」を配置し、工夫されている。	題材は、生徒が日常使用するEメール、学校生活における先輩と後輩の関係、日米のあいさつの仕方など、生徒に親しみやすい身近な話題を取り上げており、内容の程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
9 開隆堂	㊦ コ I 3 3 2	New Discovery English Communication I  ○	生徒が楽しく英語の学習が進められるように身近で知的発見のある題材を選定し、語学学習だけにとどまらず、教科横断的な学習ができるようにも配慮されている。	各課冒頭のGet Ready!の英語による質問によって生徒の関心と意欲を高め、各パートのCheck It!, Study Grammar!, Express It!を通して、基本的表現の定着を図る構成である。	新出文法事項の定着を図りコミュニケーション活動につなげるために、文法の説明と演習、Sum Up!, Work Together!の活動が準備され、段階的に言語活動が行える構成である。	生徒への学習負担に配慮し、各セクションの語数を90~130語程度に抑え、見開き構成にしてあり、学習しやすいよう工夫されている。	文法にからめる場面と機能表現が効果的に配置され、基本的な知識を身に付けた上で、4技能の活動にバランスよく取り組み、その使用に結び付けられるように配慮されている。
15 三省堂	㊦ コ I 3 3 3	CROWN English Communication I New Edition  ○	題材内容は、「言葉の教育」「国際理解教育」「人間教育」を基本とし多様である。形式は、スピーチ、インタビュー、レポート、レクチャー、対話文、説明文など、変化に富む。	各レッスンは3~5セクションで構成され、4技能の習得を目指す総合的な教材となっている。基礎的な知識を繰り返し、段階的に身に付けられる。内容及び分量ともに適切である。	各課末は、Comprehension, Your Reaction, Grammar, Exercisesで構成され、4技能の言語活動が総合的・統合的に行われるよう配慮されている。	レッスンの最後にOptional Readingを選択的教材として配置し、関連するテーマを別の視点から考えることができるよう工夫されている。	コミュニケーションにおけるメッセージの役割を重視し、生徒の興味・関心を喚起する題材を提示している。また「言語の使用場面」や「言語の働き」に留意し、創造的な言語活動を行えるように構成されている。
15 三省堂	㊦ コ I 3 3 4	MY WAY English Communication I New Edition  ○	ことばの教育、人間教育を基本とし、生徒の知性や感性に訴える内容であり、中学英語の学習で習得した基礎的な能力を更に伸ばさせながら言語活動が行えるよう配慮されている。	音声によるコミュニケーションを重視し、言語活動の4領域を総合的・有機的に関連づけた配列がなされており、基本的な表現を習得できるようになっている。分量も適切である。	各課末には、Comprehension, Exercises, Self Expressionを設け、学習内容の定着を図るとともに、言語活動が統合的に行えるように配慮されている。	Activity Cornerとして、コミュニケーションに特化したページを設け、自分の考えを述べたり書いたりする活動ができるようになる。	語彙、文構造・文法事項などの言語材料、教材を精選し、カリキュラムにゆとりを持たせることで、生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮がなされている。内容の程度及び分量も適切である。
15 三省堂	㊦ コ I 3 3 5	VISTA English Communication I New Edition  ○	グローバルなものの見方・考え方の育成をめざし、地球環境やそこに住むものとの共生を考えさせる内容が選定されている。形式はスピーチ、対話文など多岐にわたっている。	PART 1、PART 2の2部構成とし、PART 1は中学校の復習に充てている。中学校の学習事項を再確認し、確実に習得できるように配列されている。	各課ともReading Pointを持たせ、学習意欲を高める工夫がなされている。また、様々な活動を設け、言語活動の4領域を有機的に関連付けている。	各課間には、ENJOY COMMUNICATION!, Reading Skillなど、日常会話に親しめる活動や読むためのコツが提示されているなど、工夫がなされている。	英語の基本的な知識や技能の習得を土台として、コミュニケーションを重視し、生徒の知的好奇心や問題意識を喚起する内容である。内容の程度も分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
17 教出	㊦ コ I 336	New ONE WORLD Communication I Revised Edition  ○	英語を通して多様なもの の見方や考え方が理解で き、幅広い視野と国際社会 に生きる日本人としての自 覚を養えるような題材の選 択がなされている。内容の 程度も適切である。	学習しやすい分量、配列 である。Lesson 6 までは中 学校の学習事項を中心に構 成し、本文に対応する様々 な言語活動が工夫されてい る。	導入文や注釈で読み取り のポイントを示したり、各 課末で文法項目や文構造の 復習を取り上げたりするな ど、分かりやすく表示され ている。	Take a Breakでは、 国際感覚を養うための 題材が設けられてい る。また、親しみやす い表示の工夫が内容理 解の効果的な手助けに なっている。	学習者の知的好奇心を満たす よう幅広い視点でバランスよく 内容が選択されている。実践的 コミュニケーション能力の育成 を重視し、学習した語句・文法 などを実際に活用できるような 活動を多く取り入れている。
19 開拓	コ I 310	On Air English Communication I	生徒の知的関心を満た し、積極的にコミュニケー ションを図る動機となる題 材を多数収録している。生 徒がメッセージを理解し、 発信しやすい内容構成であ る。	発信力を養うことを最大 の目的とした構成になっ ている。全課を通して多種多 様なオーラル活動が行える よう工夫がされており、分 量も適切である。	各レッスンの最後には、 学習した文法事項や表現の 応用練習ができる活動が工 夫されている。また、自分 の考えを文章にまとめ、口 頭で発表するなどの活動が 取り入れられている。	カラフルで豊富な写 真やイラストが、内容 理解や語彙の定着を促 し、それらを用いて実 際にコミュニケーション に活用できるよう配 慮がなされている。	得られた情報や話し手の意向 について概要や要点を捉え、話 し合い、整理して書くことがで きるように、様々な内容と形式 の言語材料が適切に配置されて いる。内容の程度及び分量も適 切である。
50 大修館	㊦ コ I 337	Compass English Communication I Revised  ○	身近な題材を中心とし、 21世紀を支える若者として 考えてほしい題材が幅広い 分野から選ばれている。形 式は、物語、会話文、説明 文などバラエティに富むよ う配慮されている。	4技能のバランスに配慮 し、生徒の英語力を培うこ とを目指している。視覚的 要素や標準的な英語を取り 入れ、基本事項を反復学習 できるよう工夫されてい る。	本文中のポイントとなる 構文が、各ページの脚注で 例文とともに取り上げられ ている。内容把握の問題に ついて、学習者が答えや すい工夫がなされている。	Enjoy Communicatio nでは、本文と関連す るテーマについて「話 す」「書く」活動を中 心としたコミュニケー ション活動ができるよ う工夫されている。	基本事項を定着させ、学習者 が自信を持って楽しく学習をし ていくことができるように工夫 されている。コミュニケーショ ン能力を伸ばす様々な活動も取 り入れられており、内容の程 度、分量ともに適切である。
50 大修館	㊦ コ I 338	Genius English Communication I Revised	世界の国々の社会問題や 環境問題などグローバル社 会の一員として学ぶべき現 代的な題材が選定されてい る。異文化理解に役立つ情 報が様々な形式で取り入れ られている。	学習しやすい配列であ る。導入でリスニングやキ ーワードの確認が行える。 課末は内容、文法、語句、 発音などを確認できるよう に様々な活動が設定されて いる。	情報や考えなどを的確に 理解し、発信する能力の育 成を目指している。内容把 握を図表や要約文作成など で行ったうえで、段階的に 活動できるよう工夫されて いる。	速読や精読、スキヤ ニングなどの目的に応 じた読み方が可能にな るようにRead On!で本 文に関するテーマの補 充読み物を提示してい る。	各課の導入をリスニングで行 い、読んだ内容をもとに自己表 現活動を設定するなど、4技能 をバランスよく養える配慮がな されている。内容の程度及び分 量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	㊦ コ I 339	Revised ELEMENT English Communication I	伝統文化や、国際社会の 平和、環境保全などを題材 とし、生徒が積極的に読ん だり、聞いたり、話した り、書いたりできる興味深 い題材が様々な分野から精 選されている。	写真付きの導入、本文、 内容理解、語彙、文法の確 認演習、コミュニケーション 活動で構成されており、 情報や考えを的確に理解 し、伝えられるように配列 されている。	写真を精選し、レイアウト を工夫し、視覚的にも理 解しやすい構成となってい る。本文は見開き2ページ で成り立っておりレッスン 全体を把握できる構成とな っている。	巻末では、速読力の 養成ができる。レッス ンが進むとCommunicat ion Builder, Further Readingが設けられ、 既習事項を発展させた 学習ができる。	幅広い層の生徒に受け入れら れるよう、視覚的にも工夫され ており、様々な活動を取り入れ ている。基本的事項から応用事 項まで4技能を育成するべく発 展的に学習でき、内容の程度及 び分量も適切である。
61 啓林館	㊦ コ I 340	Revised LANDMARK English Communication I	血液型や制服に関してな ど、生徒に身近なものの話 題、また、エコツアーやバ イオディーゼルなど世界で 注目される環境問題に関す る題材が精選され、幅広い 内容を学習できる。	各課は、本文、本文の復 習、内容理解、語彙と文 法、リスニング、スピーキ ングとライティングから成 るコミュニケーション活動 で構成されており、4技能 が効果的に育成できる。	生徒の興味を引く関連資 料や写真が随所に配置され ている。課末には本文を速 読して復習するReview the Textが設けられ、精読、 速読両方の技能が身に付け られる。	Readingのセクショ ンでは、語数の多い文 章で速読力の育成がで きる。また、Tips for Listeningではリス ニングの発展学習がで きる。	精読、速読と両面での読解力 の育成をすることで、様々な英 文に対処できる力を育成でき る。また、課末の問題でリス ニング、ライティング、スピーキ ングを強化しており、4技能を 効果的に育成できる。
61 啓林館	㊦ コ I 341	LANDMARK Fit English Communication I	各題材を通じて、環境保 全に寄与する態度や国際社 会の平和と発展を重んじる 態度などを養うことを目指 し、幅広い層の生徒の学力 向上や精神的な成長に寄与 できる内容となっている。	本文は習熟度に応じた27 0～530語の標準的な英語で 構成され、3～4パートに 分けて理解しやすく提示さ れている。	練習問題は、内容理解(C heck Up!)、要約(Sum U p!)、コミュニケーション 活動(Speak Out!)に分けて 配置され、目的に応じて使 用できるように工夫されて いる。	各課の扉ページは、 写真、英問、文法、キ ーワードで構成され、 英語による導入を行い やすいアイデアが用 意されている。	生徒が積極的に言語活動に取り 組める興味深い題材を様々な 分野から採用している。適所に 写真や図を用いた紙面レイアウト が工夫されており、視覚的にも 生徒の理解を補助する配慮が なされている。
61 啓林館	㊦ コ I 314	ELEMENT English Communication I	生徒の興味・関心を喚起 し、国際的な視野が広がる ような題材が多く精選され ている。生徒が積極的に英 語に接し、英語で考え発信 するための基礎から応用力 の育成を重視している。	各課は、資料による導 入、本文、課末課題、文法 の確認と演習、リスニング 及びコミュニケーション活 動で構成されており、4技 能がバランスよく身に付け くように配列されている。	写真やイラスト及び地図 などの資料が豊富で、プレ ゼンテーションなど自己表 現につなげることができ る。見開きの本文は全体の パラグラフ構成を見通せる よう配慮されている。	巻末には、各課に関 連する速読用の英文や 本文の内容理解のリス ニングのスキプトが 設けられ、生徒が進度 に応じて学習に取り組 むことができる。	文法項目の説明以外は、問題 の指示文や導入時の資料のキャ プションも全て英語を用いて、 多くの英語に触れる機会を設け ることによって生徒が積極的に 英語を用いるための工夫が豊富 である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	コ I 315	LANDMARK English Communication I	プレゼンテーションやインタビューなど様々な言語の使用場面が設定されている。題材には、生徒に身近なものや日本人及び日本の文化理解に関するものが精選されている。	易から難へと段階的に配列されている。各課は、資料による導入、本文、課末問題、コミュニケーション活動で構成され、どの学習段階の生徒に対しても適切な分量である。	課末問題やコミュニケーション活動では、図や表を用いて本文やリスニングで得た情報をまとめさせるなど、視覚的に内容を理解させるための工夫が豊富である。	TRIVIAでは、新出語に関する興味深い情報を掲載し、脚注では重要語を際立たせるなど、英単語に興味を持たせ、語彙の習得を重視している。	写真や資料が生徒の視覚に訴えかけ、本文に関する自然な発話を促し、課末のコミュニケーション活動でもリスニングを元に積極的に英語で発信できるよう基礎的な4技能の養成を目指している。
104 数研	㊦ コ I 342	Revised POLESTAR English Communication I ○	生徒が世界の事柄や環境問題に広く目を向けるとともに、日本の文化や伝統にも造詣を深められるように、バラエティーに富み、議論につながる題材が精選されている。	各課は、写真及びリスニングによる導入、本文、課末課題、文法の確認と演習及び題材に関する会話文で構成されており、生徒の自己表現活動につながるよう配列されている。	「読む」「聞く」力を伸ばすために、課末問題では、図や要約文を用いて本文で得た情報をまとめさせるなど、視覚的に内容を理解させるための工夫が豊富である。	各レッスンの最後にあるCommunication Strategiesでは、題材に関する会話文を読み、生徒に自分の意見をまとめさせるなどの活動が行える。	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、本文で得た情報や考えを理解し、英語で自分の考えを伝えるための基礎力をつけられるよう多様な言語活動が用意されている。
104 数研	㊦ コ I 343	Revised BIG DIPPER English Communication I ○	情報や考えを的確に理解し、伝える基礎能力を習得できるように、生徒に親しみやすい日常的な話題で、かつ生きる力を育成する内容豊かな題材が精選されている。	各課は、写真及びリスニングによる導入、本文と文法、課末課題、文法の演習で構成されており、どの学習段階の生徒に対しても自然に自己表現活動ができるよう適切な分量である。	各課とも、各partが見開きで文法項目を一つに限定し、課末課題も見開きにするなど、生徒の立場に立った構成であり、学習しやすく、無理なく英語が使える工夫がなされている。	各課ごとに写真やイラストを用いた導入で、生徒の関心を高め、本文内容のまとめから文法確認まで思考力・判断力を体系的に養うことができる。	各課の初めには、語彙、文法、表現、内容の観点で学習目標が示され、生徒が目標を念頭に置いて学習に取り組めるよう配慮されている。無理のない言語活動を通して4技能の基礎の養成を目指している。
104 数研	㊦ コ I 344	Revised COMET English Communication I ○	生徒が英語に対する興味を持ち、英語の基本的な運用能力を伸ばせるような内容である。題材は、メール文、対話、プレゼンテーションなどバラエティーに富んでいる。	中学での既習事項を基礎として、英語による言語活動が更に活発に行われるよう工夫されている。導入がスムーズに行えるよう配慮され、段階的に語数が増えている。	短い英文をリズムに乗って「読む」、日常会話で使える本文の表現を用いて「話す」など、生徒が活発に言語活動に取り組み、英語を発信する機会を増やす工夫がなされている。	文法の解説や発音の説明を視覚化したり、新出語には発音記号とカタカナ表記を併記したりするなど、学習しやすい工夫がなされている。	巻頭にはClassroom Englishも取り上げられており、生徒の興味・関心を高め、文法の定着を図りながら、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することを重視している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
109 文英堂	㊦ コ I 345	NEW EDITION UNICORN English Communication 1	多様なものの見方や考え方を育み、グローバルな視野を獲得できるよう、日本の伝統文化や外国の異文化、社会問題や環境問題など様々な題材が精選されている。	各課は、リスニングによる導入、本文、課末課題、表現活動、豊富な文法説明と演習で構成されている。また各パートの活動を通して自分の意見を述べる工夫がされている。	「読む」活動を中心に、生徒が活発に言語活動に取り組めるよう、各パートのActivityや課末課題のコミュニケーション活動などの言語活動が工夫されている。	問題の指示文や資料のキャプションに英語を用いることにより、生徒が英語に触れてから英語のまま発信する機会を多く設けている。	生徒の知的的好奇心とコミュニケーション能力を高める題材が豊富である。生徒が「読む」活動をもとに、4技能をバランスよく身に付けられるよう、発展的な言語活動が設定されている。
109 文英堂	㊦ コ I 346	NEW EDITION Grove English Communication I	未来への希望、チャレンジ、共生の3つをコンセプトに今を生きる生徒の知性と想像力に訴えながら、共に生きる意識と未来への意欲を育てることに役立つ題材が精選されている。	各課の各partは見開き構成となっており、写真と音声による導入、本文と文法ポイント、課末課題等が簡潔にまとめられている。段階的に語数が増え、易から難へと配列されている。	文法を基礎から学べるように文法配列に配慮している。また、実践的な言語活動が行えるよう、課末には本文の内容に関連した様々な形式の読み物が用意されている。	Lesson 7までは中学校での既習事項が中心である。学習段階に応じて、辞書の引き方や英文の読み方など、英語の勉強の仕方も学ぶことができる。	生徒が積極的に学習に取り組む、英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、4技能の基礎を養成することを目指している。内容の程度及び分量とも適切である。
177 増進堂	㊦ コ I 347	NEW FLAG English Communication I	異文化理解、地球環境、自国の文化など、最近取り上げられる話題を読みやすい英文で提供している。学んだことを掘り下げ、興味・関心を持つことができる題材が精選されている。	各チャプターはパートごとに内容、文法の確認ができる。True or False, Reading Skill の設問も設けられ、短い区切りで内容理解、定着を促し、基礎的な読解力の養成ができる。	課末には本文の主題を探る設問、本文の要約、文法演習、英語で答えるコミュニケーションスキルの育成につながる設問があり、4技能を段階的に学習できる。	コミュニケーション能力を伸ばす活動として、巻末に各課の学習が済んだ段階で進むことができるActivityが設置されている。	話し手、書き手の意図を理解し、それに対する自分考えを発表できるようにするために、幅広い分野から題材が精選されている。4技能を段階的に育成でき、内容の程度及び分量も適切である。
177 増進堂	㊦ コ I 348	MAINSTREAM English Communication I Second Edition	題材は、知的的好奇心を刺激するように、日常的話題から専門的な分野まで幅広く選ばれている。読み応えのある分量で、生徒の学ぶ意欲を十分に満たす内容となっている。	パートごとに大まかな内容についての質問と細部についての質問があり、理解の助けとなっている。4技能を伸ばすことができるよう、設問が段階的に配列されている。	本文の前にTarget Grammarを置き、文法事項を意識しながら読むことができるようになっている。ポイントとなる表現を用いたコミュニケーション活動ができるよう工夫されている。	Activityでは、各Chapterで学んだことに対して、発展的に学習を深められる。現実即したコミュニケーション活動を意識した設問を配置している。	読解力だけでなく、自分の意見を発表できるようにするための課題が数多く用意されており、4技能を総合的に育成する工夫がなされている。内容の程度はやや難で、分量も多めである。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	㊦ コ I 349	FLEX English Communication I	生徒が将来、人として社会の共同体の一員として歩んでいく際に深く広く考えるべく、時事問題から人生観まであらゆるジャンルの題材が精選されている。	言語活動に使える一連の写真や図が各パートに配置されている。リスニングによる情報収集に主眼を置いた後、Questionによる理解度の確認ができるような配列となっている。	課末には、1レッスン分を通読し、True or Falseで理解度を確かめるRapid Readingを設け、全体の流れや文構造が理解できるようにし、復習方法も工夫されている。	各パートにReading Tipsを設け、重要な文構造や語句を読後も確認できるようにし、WritingやSpeakingに活用できるような工夫がされている。	英語でのやりとりを積極的に行うことができるように、弾力性のある普遍的な教材が選択されている。上質でリズムの良い素材を用いて言語活動を行うことで、4技能をバランスよく身に付けられようになっている。
177 増進堂	コ I 322	NEW STREAM English Communication I	高校生の日常生活や身近な話題を中心として、環境問題や文化など、生徒の興味・関心を高める題材を幅広く盛り込んでいる。程度は適切である。	各課は、GET READYで重要文法事項を確認した後、本文を読み、内容把握に関する活動が行えるよう工夫されている。REVIEWでは、本文のポイントを定着させる練習問題が豊富である。	各パートに、インプット中心のFor Comprehensionとアウトプット中心のFor Interactionが用意されており、内容把握とコミュニケーション活動を促す工夫がされている。	指示文を英語にしたリ、Vocabularyで重要語の定義を英語で与えたりすることで、語彙力を強化する工夫がされている。	日常的な話題を取り上げることで、英語に苦手意識を持つ生徒も興味・関心を持って学習に取り組むことのできる教科書である。内容の程度及び分量も適切である。
183 第一	㊦ コ I 350	Perspective English Communication I NEW EDITION ○	日本及び世界の文化や環境問題、人間の生き方などが取り上げられており、グローバルなものの方・考え方を育成することができる内容となっている。程度は適切である。	聞き取りによる導入から内容把握、会話や自己表現活動が行えるREPRODUCTIONまで、スムーズに学習できるように構成されている。	各パートごとに、英語で内容に関する設問を提示するだけでなく、リスニング問題も用意されており、4技能をバランスよく身に付けられるように工夫されている。	脚注部などで提示した語に音節が示されており、音声について基本から学ぶことができる。カラーの写真やイラストが適切に配置されている。	メッセージ性の強い題材が取り上げられており、生徒が考えた内容を表現するためのコミュニケーション活動が、段階的に配置されている。内容の程度及び分量も適切である。
183 第一	㊦ コ I 351	Vivid English Communication I NEW EDITION ○	高校生の日常生活に関する内容から、環境問題や人間の生き方まで、生徒の興味・関心を高めるとともに生徒に考えさせる題材で構成されている。程度は適切である。	分量や表現などが易から難へと段階的に進めるように配慮されている。本文と内容把握、重要文法事項、練習問題が見開きで配置されており、学習内容をまとめやすい。	課末には、Activity Plusが添付され、各課のテーマと関連した内容について情報を収集し、自分の考えを積極的に表現する活動ができるよう工夫されている。	巻末のListen & Speakでは、日常会話表現を中心とした内容が用意されている。カラーの写真が多用されており、理解を深める一助となっている。	身近な話題から知的好奇心を刺激する題材まで幅広い分野から取り上げられている。4技能を用いた言語活動がバランスよく行えるように工夫されている。後半の課は、分量が多めで読み応えがある。



発行者の 番号・略称	教科書の記号 ・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	㊦ コ I 352	Viva! English Communication I ○	題材は、生徒の知的好奇心を刺激するものを中心にバランスよく選定されている。また、平易な英語で今日的な話題について生徒に考えさせるきっかけを与える内容となっている。	各課冒頭のページで簡単なリスニングによる活動や背景知識、語彙の提示がなされており、本文内容への円滑な導入ができるように構成されている。	課末にSummaryとして本文の内容がまとめられており、コミュニケーション活動を意識した指導に有効である。	本文内容に関連した写真や図版が適切に配置されており、視覚的に学習を助ける配慮がなされている。	「聞く・話す・読む・書く」の4技能を有機的に関連づけ総合的に学習できるよう、各レッスンの本文を手がかりに、それと連携したさまざまな活動の場を提供する構成である。
205 三友	㊦ コ I 353	COSMOS English Communication I ○	「優れた内容を美しく読みやすい英語で」をモットーに知性と感性に訴える題材を厳選している。読む・書く・聞く・話すための基礎となる文法項目が精選されている。	英問英答や穴埋めにより本文の内容確認ができ、末尾に本文のテーマに関連したFurther Readingを置き、読解力の一層の増進を図っている。	各課における自己表現練習の他に、Oral Communication Skillsで日常生活の対話が導入されている。またスピーチを聞く特別の課も設けられている。	オールカラーの写真、イラスト、漫画などが教材内容の理解を助け、文法を総合的にイラスト化した「英語のしくみ」も興味付けを一層高めている。	前半部は見開き1ページの学習しやすいレイアウトから段階的に長文読解に進めるよう工夫されている。豊富な練習問題で4技能が効果的に習得できるよう配慮されている。
205 三友	㊦ コ I 354	JOYFUL English Communication I ○	生徒の興味を喚起するような題材を多く選定し、その題材を通して、自分の考えを深めることができるような内容になっている。	レッスンに入る前のWarm upで、英語の基本的な事項を復習、確認することができる。分量、文法事項や表現が易から難へ段階的に進められるように配置されている。	各パートで取り扱われる単語や表現をWords, Pointsで確認をすることができる。また、Your turnで自分自身のことや自分の考えについて発信できるように工夫されている。	英語の発音をカタカナで示したり、巻末にQuick Dictionaryを配置するなど、苦手意識のある生徒にも取り組みやすい工夫が随所に取り入れられている。	生徒になじみのある人物や物語などを題材として扱うことにより、生徒の理解を助け、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うような構成になっている。
212 桐原	㊦ コ I 355	PRO-VISION English Communication I New Edition ○	自然・命の尊さ、日本の伝統文化、環境問題、社会参加など、生徒に考えさせて自分の考えを深めさせる内容となっている。読み応えのある分量で、程度はやや難しい。	要所に配置された設問とSummarizingで全体の流れを確認し、Focusで重要文法事項を押さえたうえで、Structures and Expressionsで定着を図れるように構成されている。	本文に関連する情報をもとに意見や感想を述べたり、クラスメートと意見を共有したりする活動が用意されており、4技能をバランスよく養うことができる。	Focusでは豊富な例文的確かなイラストが用いられている。本文に関連した情報から自分の考えを広げられるように配慮されている。	様々な内容と形式の言語材料が適切に配置されており、得られた情報や文構造、文法事項を適切に運用する能力を養い、コミュニケーション活動へつなげていけるように工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
212 桐原	㊦ コ I 356	WORLD TREK English Communication I New Edition	動物の不思議な生態、難病を克服するパラリンピアン、古代太平洋航海術の継承など、幅広い分野から精選され、グローバルなものの見方や考え方を育成できる内容となっている。	パートごとにGet the Gi stとGrammar、Practice、課末にStory Reviewと重要文法事項に関する練習問題が配置され、効果的に理解を深める学習ができるよう配慮されている。	各課ごとにCommunication Taskとして、本文の内容に関連する情報をもとに、実際に英語を使う活動を設け、コミュニケーション能力を育てる工夫がなされている。	数課ごとにEnglish Grammar AdviserやVocabulary Builderを配置し、文法事項と語彙の強化を図っている。写真やイラストも適切に配置されている。	生徒が主体的に様々な課題に取り組めるよう、コミュニケーション能力を伸ばすための情報や活動が豊富に取り入れられている。内容の程度及び分量も適切である。
226 チアーズ	㊦ コ I 357	ATLANTIS Hybrid English Communication I Standard	生徒の日常に身近なトピックから、日本や世界で起きている時事問題まで幅広い題材が扱われ、それらについて生徒自身に考えさせるきっかけを多く与えている。	各課はCover page, Visual Warm-up, Grammar, Reading, Listening, Writing, Speakingで構成され、4技能をバランスよく習得できるよう工夫されている。分量も適切である。	視覚に訴える写真や図、題材等が生徒に興味・関心を持たせ、文法事項を先に学習させることでスムーズに本文の理解ができるように工夫がなされている。	全課を通してペアやグループ、そしてクラス全体で行える言語活動が豊富にあり、生徒のコミュニケーション能力を向上させるための工夫がされている。	生徒の知的な好奇心を刺激する話題が選択され、4技能をバランスよく習得できる言語活動が豊富である。積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することを重視している。
226 チアーズ	㊦ コ I 358	ATLANTIS Hybrid English Communication I Intermediate	生徒の日常に身近なトピックから、日本や世界で起きている時事問題まで幅広い題材が扱われ、生徒自身に考えさせるきっかけを多く与えており、程度も適切である。	各課のパートごとにGrammar, Vocabulary, Pre-reading, Reading, 課末にSummary, 演習問題や発展的な言語活動で構成され、4技能を総合的に養うことができる。	文法事項を先に学習させることでスムーズに本文を理解できる工夫がなされている。巻末に本課の主題と連動した長文読解問題が多様な形式で配置されている。	全課を通してペアやグループ、そしてクラス全体で行える言語活動が豊富にあり、生徒のコミュニケーション能力を向上させるための工夫がされている。	生徒の知的な好奇心を刺激する話題が選択され、4技能をバランスよく習得できる言語活動が豊富である。文法事項の定着を図りながら、コミュニケーション能力を伸ばす工夫がされている。
226 チアーズ	㊦ コ I 359	ATLANTIS Hybrid English Communication I Advanced	生徒の日常に身近なトピックから、日本や世界で起きている時事問題まで幅広い題材が扱われ、生徒自身に考えさせるきっかけを多く与えており、程度も適切である。	各課のパートごとにGrammar, Vocabulary, Pre-reading, Reading, 課末に内容理解・文法演習問題や発展的な言語活動で構成され、4技能を総合的に養うことができる。	文法事項を先に学習させることでスムーズに本文を理解できる工夫がなされている。巻末に本課の主題と連動した長文読解問題が多様な形式で配置されている。	全課を通してペアやグループ、そしてクラス全体で行える言語活動が豊富にあり、生徒のコミュニケーション能力を向上させるための工夫がされている。	生徒の知的な好奇心を刺激する話題が選択され、4技能をバランスよく習得できる言語活動が豊富である。文法事項の定着を図りながら、コミュニケーション能力を伸ばすことを重視している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	コ II 301	All Aboard! Communication English II ○	英語に十分習熟していない学習者にも配慮し、学習内容が厳選されている。また学習者の心情や知性に訴えるバラエティに富んだ題材で構成されている。	各課がListening、Reading Out、Target、Exercises、Communicationで構成されており「読む」「聞く」「話す」「書く」のスキルや文法知識がバランスよく配置されている。	各課ともOne Lesson、One Targetを原則として、学ぶ事項が絞られている。また、自分の考えをまとめて表現したり発信したりするCommunicationが各課の最後に配置されている。	聞き取り練習のためのLet's Listenや、必要な情報を探す練習をするためのGetting the Necessary Informationなど、多様な教材から編集されている。	「分かる、楽しめる、広がる、深まる」のプロセスを大切に、今日的でテーマ性のある内容や学習者に勇気と夢を与える内容が多く、自らの考えを発信する活動や国際交流の素地を培う活動となっている。
2 東書	コ II 302	Power On Communication English II ○	4技能をバランスよく学習できるように配慮されている。また英語学習に対するモチベーションを高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養えるよう配慮されている。	Lesson 1～6までは見開き構成で、練習問題が多く取り入れられている。Lesson 7以降は「本文を通して読める形」にして、読む分量を増やす工夫がなされている。	各課の初めに日本語によるレッスンの紹介文と写真が掲載されている。またリスニング活動で生徒のスキーマを活性化させ、本文のトピックを適切に導入できるよう工夫されている。	本文の内容に即した写真が掲載されており学習しやすい構成となっている。また文法事項に関しては繰り返し学習を意識した配列となっている。	各課の冒頭に「聞く」活動がありその後「読む」「話す」「書く」活動が統合的に配置されている。また、内容も平易なものから難しいものへと段階的に学習できるように配慮されている。
2 東書	コ II 303	PROMINENCE Communication English II	題材は、生徒にメッセージを伝え、生徒がメッセージを発信しやすいものが厳選されている。また読みのコツを習得できるための「読解のテクニック」が設けられている。	Getting Started、Comprehension、Grammar、Communication Activityから構成されており、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が養えるよう工夫されている。	英問英答は、事実関係を問うものより深い内容理解を問うものの両方が設定されている。また本文の背景知識などに関するクイズも設けられており楽しく活動できる。	英語によるSummaryというコーナーが設けられており、その形式もレッスンによって空所補充、部分要約、全文要約と使い分けられている。	リスニングや語彙学習に関するコラムや「本書学習のロードマップ」という文構造・文法事項の全体像が示されたページもある。また、「音読ナビゲーター」では読む際のポイントも練習できる。
9 開隆堂	コ II 304	ENGLISH NOW English Communication II ○	生徒にとって身近で学習意欲を喚起できるような「高校生目線の題材」が多く取り入れられている。また多くの生徒が知っている童話を利用するなどの工夫もなされている。	Lesson 4までは中学校やコミュニケーション英語Ⅰの復習事項を扱い、Lesson 5以降で高校の学習事項を少しずつ扱うことで、無理なく学習でき定着が図れるよう配慮されている。	各課の導入でWarm-Up Listening活動が配置されており題材への興味付けや動機付けが行えるよう工夫されている。また「この課の目標」が冒頭に示されていて学習しやすい。	基礎的な文法や文構造を身に付ける、英文構造を系統的に理解するために「英語のしくみ」というコーナーが配置され、効果的に学習できる。	話す相手との距離の取り方の心理、身近な存在のロボット、高校生が作ったエコカーなど、興味深い題材を配置して、学習意欲が高まり楽しく学習を進められるような工夫がなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
9 開隆堂	Ⅱ 305	Discovery English Communication II	生徒が楽しく英語の学習を進められるよう発見や意外性のある題材が取り入れられている。また、語学学習にとどまらず、教科横断的な学習ができるよう配慮されている。	各課の冒頭には、意欲や関心を高め積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を目指して、Get Ready!、Listen In!、Trivia!のコーナーが設けられている。	各課末には、Sum Up!、Practice!、Work Together!という活動が設けられ、学習内容の定着を図り、情報や考えを的確に理解・発信できる能力を伸ばせるよう工夫されている。	生徒の負担を考慮しつつ、高校段階にふさわしい自然な語彙や表現が用いられている。また見開き構成のレイアウトで学習しやすい工夫がなされている。	コミュニケーション英語Ⅰでの学習内容の定着を図るため、繰り返し学習ができるよう工夫がなされている。取り組みやすい言語活動が多く、生徒の意欲的な発話につながる配置がなされている。
15 三省堂	Ⅱ 306	CROWN English Communication II	「ことばの教育」「国際理解教育」「人間教育」を基本として、スピーチ、インタビュー、プレゼンテーション、レポート、対話文など多様な形式で構成されている。	各課は4セクションで構成されている。言葉への関心を高め、豊かな言語観を育てる内容になっている。また課末にOptional Readingがあり、別の角度や視点から考えることができる。	各課末がFood for Thought、Comprehension、Activities、Grammar、Exercisesで構成されており、4技能の言語活動が総合的・統合的に行われるよう配慮されている。	Reading Skillで読み方の技術の基本を、Sound Studioで音の連結やイントネーションなどが扱われており、系統的に学習できる工夫がなされている。	実際のコミュニケーションにおけるメッセージの役割を重視し、生徒の興味・関心を喚起する題材が多い。また「言語の使用場面と働き」に留意しながら創造的に言語活動が行える配慮がなされている。
15 三省堂	Ⅱ 307	MY WAY English Communication II	ことばの教育、国際理解教育、人間教育を基本として、生徒の知性や感性に訴え興味・関心を喚起する内容で構成されている。形式もスピーチや対話・詩など多岐にわたっている。	音声によるコミュニケーションを重視し、運用中心の扱いになっている。言語の使用場面を明確化して言語の働きの基本的な表現がたくさん用いられており、学習しやすい。	各課末のComprehensionやSelf Expressionで言語活動が統合的に行える工夫がなされている。また、Let's Tryというコミュニケーション活動に特化したページが設けられている。	語彙、文法事項・文型などの言語材料や教材が厳選されており、余裕を持って進めることができるようにカリキュラムに配慮がなされている。	言語能力を養うことで、自らの力で考え判断し、表現できる力が培えるよう工夫がなされている。また、コミュニケーション英語Ⅰの学習事項を再確認し習得できるような工夫がなされている。
15 三省堂	Ⅱ 308	VISTA English Communication II	題材は、日常生活、国際協力、自然科学、人間としての生き方など多様な内容で、生徒の興味・関心を喚起するものである。対話や物語、スピーチなど、形式も多岐にわたっている。	Part 1、Part 2の2部構成とし、中学校の復習と、コミュニケーション英語Ⅰまでの学習内容を再確認しながら、系統的・発展的に学習できるように配列されている。	パートごとにReading pointで読解のポイントが提示されており、明確な学習の目的を持って取り組むことができる工夫がなされている。また、Q&Aもバランスよく配置されている。	課間には、日常会話表現を中心とした練習問題や、英語に親しめるコーナーを設けるなど、コミュニケーション力を育成する工夫がなされている。	実際の言語を使用する「場面」を明確化し、「言語の働き」の基本的な表現を習得できるよう配慮されている。写真が豊富に使用されており、視覚で得られた情報を英語で発信する工夫もなされている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
17 教出	Ⅱ 309	New ONE WORLD Communication II  ○	英語を通して多様なもの の見方や考え方が理解で き、幅広い視野と国際社会 に生きる日本人としての自 覚を養えるような題材が選 定されており、生徒の学ぶ 意欲を満たす内容である。	1回の授業で扱いやすい 見開き構成となっている。 1ページにつき90語～120 語程度の英文で、導入文や 脚注で読み取りのポイント が提示してある。分量も適 切である。	各パートごとに、リスニ ングや英問による内容把握 と、文法の確認・演習が設 けられており、4技能がバ ランスよく身に付くように 配列されている。	課間には、様々な形 式の英文から必要な情 報を探しながら読むRe ading Skillや、本文 の内容を深める補助教 材としてTake a Break が設けられている。	既習事項を用いて実際に活用 できるようなコミュニケーショ ン活動が各課に設けられてい る。また、色覚特性を踏まえ た、判読しやすい配色や表示の 工夫により、全ての生徒が学び やすい工夫がなされている。
19 開拓	Ⅱ 310	On Air English Communication II	国際社会の一員として、 日本文化、日本人の考え 方、自分の考えや気持ちを 積極的に発信していくこと ができるように、日本社会 や文化に関する題材が多く 扱われている。	リスニングや様々な形式 の演習問題、インタビュー など、4技能を総合的に向 上させるための活動が、全 課を通して豊富に配列され ている。分量も適切であ る。	課末には、本文に関連し たグループ・ディスカッシ ョンやスピーチなど、豊富 なオーラル活動が設けられ ており、自分の考えを発信 する力を養う工夫がなされ ている。	本文に関連したテー マを取り上げたペアワ ークやグループ活動が 各課に配置されてお り、積極的にコミュニ ケーションを図る工夫 がなされている。	得られた情報について概要や 要点を捉え、積極的に発信す ることができるように、生徒の知 的好奇心を満たす内容が適切に 配置されている。また、写真や イラストが豊富で、効果的に配 列されている。
50 大修館	Ⅱ 311	Compass English Communication II  ○	日本の伝統と文化を再 認識し、それを世界に向か って発信できるよう様々な 角度から異なった文化を取 り上げ、生徒に考えさせる 題材が選定されている。	全体は10の課から構成さ れ、分量、難易度ともに段 階的に配列されている。パ ートごとに内容把握と文法 事項に関する練習問題が適 置され、効果的に学習でき るよう配慮されている。	リスニングによる内容把 握や、実際に英語を使う場 面と関連付けられた練習問 題が設けられており、4技 能をバランスよく養うこと ができる。	Enjoy communicaion では、本文と関連する テーマについて話す・ 書く活動を中心として おり、コミュニケーション 能力を高める工夫 がなされている。	物語、説明文、エッセイ、プ レゼンテーションなど、様々な 形式を用いて、生徒の身近なテ ーマを取り上げている。生徒が 理解を深め、的確に英語で表現 する力を養う工夫がなされてい る。
50 大修館	Ⅱ 312	Genius English Communication II  ○ ●	生徒が幅広く知識を身に 付けることができるよう に、異文化理解や科学技 術、日本文化、生き方など 様々な題材が取り上げられ ている。	リスニングによる導入、 本文、リスニングやマッピ ングによる内容把握、文法 の確認と演習で構成されて おり、4技能をバランスよ く育成することができるよ う工夫されている。	Summarizingでは図表に よって本文の概要を把握 し、それをもとに英語で要 約文を話し、書く活動へと つながっており、段階的に 情報をまとめて発信できる よう工夫されている。	Read On!では、速読 や精読、スキヤニング など目的に応じた読み 方が可能になるよう、 本文に関連したさまざ まなジャンルの英文が 用意されている。	言語形式と使用場面が関連付 けられており、文法事項やイデ ィオムを様々な場面で活用でき るよう配慮されている。本文に 関連するテーマについて、自分 で調べて発表する活動も豊富に 用意されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	Ⅱ 313	ELEMENT English Communication II	生徒にあまり知られていない事実や新しい発見に触れ、それについて考えることにより、積極的に自分の考えを英語で表現できるような題材が精選されている。	本文に関連する写真やイラストが導入に豊富に用意され、内容把握の一助となっている。リスニングでのQ&Aや表による要約など、段階的に理解が深められるよう配列されている。	課末にはイディオムや文法事項が豊富に扱われている。また、本文の内容に関連したリスニングやスピーチが用意されており、4技能がバランスよく養える配慮がなされている。	巻頭のReading Skill 1では、ディスコースマーカーについてまとめられており、本課で効率的に本文を読み進められるよう配慮されている。	文法項目の説明以外は全て英語で指示されており、多くの英語に触れられるよう配慮されている。また、スピーチやディベート活動も設けられており、生徒が積極的に英語を用いるための工夫がなされている。
61 啓林館	Ⅱ 314	LANDMARK English Communication II	生徒が視野を広げることができるように、異文化理解や日本文化、自然科学、芸術など、様々な分野から題材が精選されており、生徒の興味・関心を引く内容となっている。	各課は写真による導入、本文、Quick Review、Comprehension、文法事項、コミュニケーション活動で構成されており、生徒の自己表現活動につながるよう配慮されている。	Comprehensionやコミュニケーション活動では、図や表を用いて情報をまとめ、視覚的にも分かりやすく内容を理解し、情報発信につなげることができるよう工夫されている。	TRIVIAでは、新出単語に関する興味深い情報や派生語について掲載されており、生徒が興味を持って語彙の習得に取り組むことができる。	写真や資料が適切に配置されており、視覚的にも理解しやすい工夫がなされている。各課末には豊富な演習やリスニング、話す活動が設けられており、4技能をバランスよく育成する配慮がなされている。
104 数研	Ⅱ 315	POLESTAR English Communication II	世界の事柄や環境問題に広く目を向けると同時に、日本の文化や伝統にも造詣を深められるように、魅力的でバラエティに富んだ題材がバランスよく選ばれている。	Reading Skillsを意識させながら、効果的に英語の文章を読む力を定着させるとともに、ペアワーク等で積極的なコミュニケーション活動が行えるよう構成されている。	各パートにリスニングクイズが、また課末には内容把握問題、文法語法確認問題があり、4技能を絡めて統合的に学び、定着度を一層高められるよう配慮されている。	各課の最後にあるTalk on the Topicでは、題材に関する会話文を読み、自分の意見をまとめるといった自己表現活動ができるよう工夫されている。	情報や考えを的確に理解し、英語で自分の考えを適切に伝える能力を伸ばせるよう配慮されている。多様な言語活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養えるようになっている。
104 数研	Ⅱ 316	BIG DIPPER English Communication II	学習者に親しみやすく、かつ学習者の生きる力を育成することをねらいとしており、生徒の興味を引くような、内容豊かなコミュニケーション・スタイルが選ばれている。	各課において、本文を活用した4技能を育成する活動が全て見開きページで展開され、学習意欲を持って授業に臨めるように構成されている。分量も適切である。	理解度を段階的に高められるように設問が工夫されている。また、本文で扱った文法・表現・題材を設問の中で繰り返し活用することで、学習内容を効果的に定着させることができる。	内容について、学習者自身の意見を引き出したり、クラスメートの意見を聞いたりする活動を設けて、積極的に授業に参加しやすくしている。	学習者が日常的な話題を通じて人間性や社会性を育むことができ、コミュニケーション英語Ⅰで培った英語の運用能力を更に伸ばすことのできる内容・構成となっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	コ II 317	COMET English Communication II ○	学習者が身近に感じ、かつ学習者の知的好奇心を満足させうる内容のものや、学習者に考えさせる深みのある題材が精選されている。内容の程度も適切である。	各課は導入、本文、課末の3つのパートで構成されている。本文パートでは左ページに本文、右ページに本文に関する活動を掲載しており、生徒が学習しやすい構成となっている。	課末の文法解説では、文字による説明だけでなく挿絵や図表を多用して、各文法事項のニュアンスの違いをイメージとして捉えられるよう工夫が凝らされている。	巻末Word Listでは扱った語の品詞や名詞の可算・不可算、動詞の活用、形容詞の比較変化などを載せることで利便性と語彙への関心を高めている。	学習者が英語に対する興味を深め、英語を「読む・聞く・書く・話す」ことの重要性を知ると同時に、自己表現活動、調べ学習、名文の音読・暗唱活動等を通して英語の運用能力を更に伸ばすことができる。
109 文英堂	コ II 318	UNICORN English Communication 2	国際社会において協調の精神を持って主体性を育てることをねらいとし、「共生」「探求」「跳躍」をテーマとして、様々な分野から魅力のある題材を選定している。	各課は4技能を有機的に結び付ける言語活動が工夫されている。なだらかに英文の量が増え、易から難へとスムーズに学習ができるよう構成されている。	速読・精読の技術習得を図るものとして、本文の内容に関連したSUPPLEMENTARY READINGが10回分、4技能を総合的に学ぶ場としてUNICORN JOURNALが6回分用意されている。	英語での授業を前提として、問題の指示文は英語に統一するなど、外国語を通じて積極的にコミュニケーションをとる授業を展開しやすくなっている。	筆者の主張を読み取る力、文章全体の概要を把握する力、生徒の思考力を養うことを目的として、良質な題材が豊富にある。また、プレゼンテーション、ディスカッションなど発信力も重視している。
109 文英堂	コ II 319	Grove English Communication II ○	「未来への希望」「チャレンジ」「共生」をコンセプトに、高校生の知性と想像力に訴えながら、共に生きる意識と未来への意欲を育てることに役立つ題材が精選されている。	各課の本文は、各パート見開き構成になっており、生徒の活発な言語活動を引き出すよう配慮されている。文法事項の定着度を高めるため、各課で復習編と発展編で構成されている。	2課ごとの文法内容をまとめた「文法のまとめ」と、リーディングスキル習得に特化した「Reading Skills」が各課の後に交互に掲載されており、巻末には動詞の変化表がある。	本文中の新出語はチェックしやすいように太字で表記し、本文横の傍注に掲載している。内容理解を助けるイラスト・表等が豊富に用いられている。	生徒の興味・関心を引くバラエティに富んだ題材がバランスよく選定され、身近な場面における言語活動を通してコミュニケーション活動を実践できるよう工夫されている。内容の程度及び分量も適切である。
177 増進堂	コ II 320	MAINSTREAM English Communication II	「人間の生き方」「文化」「平和」「環境」「科学」など、多様なジャンルから魅力的な題材が選択されており、生徒の興味・関心を喚起するよう配慮されている。	全体として、教材は易から難へと配列されている。必修にあたる本課が10課、補習・発展にあたる課が3課で、教師による拡充・工夫・選択がしやすい分量・構成となっている。	本文、脚注・解説など、情報の質によって文字の書体・大きさに軽重がつけられ、読みやすいレイアウトとなっている。使用している用語・記号も統一され、適切である。	フレーズ・リーディングの方法、語彙拡張など、英語力向上への学習方法にも触れている。用いられている挿絵・写真はバラエティに富んでいる。	魅力的な題材を教材として扱い、題材英文、語彙、練習問題など、指導時数を考慮した分量の中で、各単元で学習のポイントを押さえた使いやすい機能的な内容・構成となっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	コ II 321	NEW STREAM English Communication II ○	題材は英語圏、非英語圏、日本と広く扱われ、言語や文化に対する理解を深めることができる。また、学習者に今後の生き方を考えさせる題材が選択されている。	教材は易から難へと配列されており、各課はGET READY、題材英文、REVIEW、ACTIVITYといった配列で、4領域の言語活動を関連させて指導できるものとなっている。	文構造・文法事項は無理なく易から難に配列されており、既習事項を復習しながら効率的に学習できるように配慮されている。語彙は、基本的なものが適切に精選されている。	REVIEWのComprehensionにおいては、全文の通読、サマリー完成、リスニング問題といった段階的な構成となっており、目標と手順が分かりやすい。	コミュニケーション能力を伸ばすために、各課とも、題材英文で話題の提供を行い、その後の練習問題で言語材料の定着をさせ、そして取り上げたテーマについて言語活動を行わせるといった効果的な構成である。
183 第一	コ II 322	Perspective English Communication II ○	各課の題材は、知的で確かな教養となるもの、豊かな思考力や想像力を育むもの、我が国及び世界の文化への理解を促すものなど生徒の知的好奇心を喚起するものが精選されている。	Key WordsとListen UpまたはDialogueで各課の題材内容やテーマに関する語句を導入し、「聞く」「読む」活動から様々な言語活動を行いやすいよう構成されている。	設問の指示を英語で示したり、聞いたり読んだりした内容を英語で答える問題を多く設けることにより、積極的にコミュニケーションが図れるように工夫されている。	Reading Skillsや各課におけるRSなど「読む」技能に特化した活動を随所に設け、読みの視点に基づいた読解練習ができるよう編集されている。	多様な視点から知的探求心を刺激し、感動や驚きを与える題材が幅広い分野から取り上げられている。4技能を有機的に関連づけ、総合的に学習できるよう工夫されている。
183 第一	コ II 323	Vivid English Communication II ○	生徒が英語に対する興味や自信を持ち、英語の基本的な運用能力を伸ばせるような内容である。題材は、生徒が身近に感じ、かつ生きる力を育成する内容豊かなものが精選されている。	各課の各パートは見開き構成となっており、写真とイラスト及びリスニングによる導入、本文、文法と課末問題等が簡潔にまとめられている。段階的に易から難へと配列されている。	生徒が英語に触れてから英語のまま発信することができるよう、設問を日本語と英語で併記したり、聞いたり読んだりした内容を英語で答える問題が多く設けられている。	写真や資料が生徒の感性や視覚に訴えかけ、内容に関する自然な発話を促し、4技能をバランスよく習得できるような工夫がなされている。	「読む」活動をもとに、4技能がバランスよく身に付き、発展的な言語活動ができるように、題材や言語材料が精選されており、生徒の知的的好奇心とコミュニケーションを高めることができる内容となっている。
212 桐原	コ II 324	PRO-VISION English Communication II ○	生徒が自分で考え行動し、様々な価値観を持つ人々と積極的にコミュニケーションできるように、命の尊さ、日本の伝統文化、自然の尊重、社会貢献などの題材が精選されている。	各パートの要所に、本文の要点を把握させるための質問や知的的好奇心に訴えるWINDOWが用意されている。課末にはSummary Chartで本文の内容を簡潔に要約できるよう工夫されている。	各課末に用意されたMake Your Commentsでは、本文に関連する情報を読んでその概要をまとめたり、意見を共有したりする活動が用意されており、4技能を総合的に養うことができる。	文構造や文法事項に関する豊富な解説と状況にあった演習で、コミュニケーションを支える文法力を養うことができるよう編集されている。	精選された題材をもとに、多様な言語活動を通してコミュニケーションのための言語規則を習得できるよう工夫されている。また、写真やイラストを多く挿入し、視覚的に理解が容易になるよう配慮されている。



発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
212 桐原	コ II 325	WORLD TREK English Communication II  ○	世界の人々及び日本人の 風俗習慣、地理、歴史、伝 統文化や自然科学など、生 徒の知的好奇心に訴える話 題で、かつ生きる力を育成 する内容豊かな題材が精選 されている。	各課の各partは見開きで Before You Read、本文、C omprehension, Grammar For ce, Practice, In Your Word sと簡潔にまとめられてお り、学習しやすい構成とな っている。	各課末には、リスニング 問題や新出文法の練習問題 が設けられており、反復学 習ができる。また、Commu nication Taskでは、様々な 言語活動ができるよう工夫 されている。	イラストや写真を豊 富に用いた語彙増強や ジェスチャーのページ を設け、言語や文化に 対する理解を深めるこ とができるよう編集さ れている。	基礎・基本的な知識や技能を 習得させることに重点を置く とともに、英語を通じて広い世界 を知り、楽しく学びながら、積 極的にコミュニケーションを図 ろうとする態度を養える内容と なっている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	Ⅲ 301	All Aboard! Communication English III ○	学習者の心情や知性に訴える、バラエティーに富んだ題材が選定されており、学習者自らの考えを発信する活動を助け、国際交流の素地を培うものとなるように配慮されている。	英語に習熟していない学習者にも配慮し、学習内容が厳選され、無理なく配列されている。また、Lesson数を7とし、十分余裕をもって扱える分量となっている。	各課とも、リスニング、本文、Comprehension、Reading Out、Target Plus、Expressions、Communicationで構成されており、4技能がバランスよく身に付くよう配慮されている。	職場で使われる英語表現を練習するコラムCommunicationや、聞き取り練習のためのLet's Listenなど、活動を通して英語力が付くよう工夫されている。	「わかる、楽しめる、広がる、深まる」というプロセスを大切に、高校生にとって身近で興味・関心を喚起する題材が多く選定され、学習者の実践的な英語力が付くよう配慮されている。
2 東書	Ⅲ 302	Power On Communication English III ○	学習者が自らの考えを発信することにつながる、職業や環境といったテーマ性のある内容や、高校生の知的的好奇心を刺激するような題材が選定されている。	Reading Skillを冒頭のPre-Lessonでまとめ、Reading Skillを確認したうえで、的確かつ適切に本文を読み進められるよう配慮されている。	Lesson 4までは短めの文章を読み、4技能をバランスよく身に付けるよう工夫されている。Lesson 5以降は、読解力を鍛えるために長めの文章が配置されている。	実際に英語を聞き取る場面を想定したListening Practiceでは、聞き取りのポイントを提示し、実践的なリスニング力が身に付くよう工夫されている。	「英字新聞の読み方」や「ダイバート」など、社会生活に活用できる英語力を養う工夫がなされている。また、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱで学習した事項を繰り返し扱い、定着を図るよう配慮されている。
2 東書	Ⅲ 303	PROMINENCE Communication English III ○	「現代社会」「環境」「異文化理解」「コミュニケーション」など、題材を10のジャンルに分類し、生徒が幅広い分野への知識と教養を身に付けられるよう配慮されている。	1つのジャンルにつき、500語程度で完結するLessonと1000語程度で完結するLessonの2種類を設け、目的に応じて読む分量を増やせる工夫がなされている。	Getting Startedでは、リスニングと英問英答いずれかを選択できたり、英語によるSummaryを設けたりと、4技能が有機的に統合された言語活動を英語で行えるよう工夫されている。	本課の前にReading Skills編を設け、コミュニケーション英語Ⅱで学習した内容を復習できるように配慮されている。	本文の内容に関連したアウトプット活動に取り組むことができるCommunication Activityが設けられるなど、学習者がメッセージの受信者であり送信者となるような言語活動を英語で行う工夫がなされている。
9 開隆堂	Ⅲ 304	Discovery English Communication III ○	生徒が楽しく英語の学習が進められるよう発見や意外性のある題材が選定されており、語学学習だけでなく、教科横断的な学習ができるよう配慮されている。	本文は140~200語程度に設定し、コミュニケーション英語Ⅱから段階的に分量が増やされている。また、新出事項はわかりやすい例文を用い、着実に定着が図れるよう工夫されている。	課末のSum Up!、Practice!、Work Together!で学習内容の確実な定着を図り、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばすよう工夫されている。	ページ下には本文の内容や要点の理解をチェックする英問英答が設けられており、各セクションの概要や要点が確実に確認できるよう配慮されている。	4技能を確実に定着させるために、日常的で身近な話題を提示するとともに、取り組みやすい言語活動を数多く配置して、生徒の意欲的な発話につながるよう工夫されている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	Ⅲ 305	CROWN English Communication III	エッセイや論説文、スピーチなど変化を持たせた文章で、比較文化、社会貢献、医療といった多様な題材を取り上げ、生徒の興味・関心を喚起する工夫がなされている。	各Lessonは3～4Sectionで構成されており、各Sectionは300～350語程度となっている。全体は3Partから成り、易から難へと配列されている。	各課はPre-Reading、Reading、Post-Reading、Optional Readingの4部構成で、言語の使用場面と言語の動きに留意しながら、創造的な言語活動が行われるよう配慮されている。	Reading Skillを設け、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱで習得した読み方の技術を応用して、より実践的なスキルを身に付けるよう工夫されている。	実際のコミュニケーションにおけるメッセージの役割を重視し、言語能力の本質としての思考力の養成のために、4技能を統合的に関連づけた活発で多様な言語活動が展開できるよう配慮されている。
15 三省堂	Ⅲ 306	MY WAY English Communication III	生徒の知性や感性を考慮して、平和や地球環境・学校生活・IT社会やスポーツなど、生徒の興味・関心を喚起する、多様な題材が選定されている。	本課の語数は、Unit1は約150語、Unit2は約300語、Unit3は約600語に分けられており、生徒の学習段階に合わせて、易から難へと配列されている。	Unit1にはQ&AとRead Again、Unit2、3はComprehension、Summary、Your Opinionで構成されており、4技能の総合的・統合的な関連が図れるように配慮されている。	課間にはSigns around Town、Words and Cultureが設けられ、実際に会話で多用される慣用的な表現が精選して系統的に扱われている。	活発で多様な言語活動を展開できるように、新語や熟語、文法事項なども表現活動に活用するよう促しており、基本的なものから発展的なものまでを統合的に取り扱う配慮がなされている。
17 教出	Ⅲ 307	New ONE WORLD Communication III	題材は多種多様であり、生徒が親しみやすい内容になっている。広い視野と国際社会に生きる日本人としての自覚が養われるように配慮されており、内容の程度も適切である。	本文の内容把握として、リスニング、内容に関する質問、要約、語彙や連語の演習、自己表現活動という順に構成されており、効果的に指導が進められるよう工夫されている。	本課に入る前に、英文を理解する上で覚えておきたい留意事項をReading Tasksとしてまとめており、学習のねらいに沿って練習ができるよう配慮されている。	美しく鮮明な写真が豊富に使用され、生徒の学習意欲を喚起するよう工夫がなされている。Take a Breakで本文の内容を深められるようになっている。	カラフルな写真を使った英語での導入が可能であり、学習者の興味・関心を高めるのに役立つ。Express Yourselfでは、学習した語句が実際の場面で活用でき、自己表現力を育成できるよう工夫がなされている。
50 大修館	Ⅲ 309	Compass English Communication III	動物・科学・芸術・メディア・言語・歴史・国際交流などバラエティに富んだ題材が扱われており、生徒が身近に感じやすい内容になっている。内容の程度も適切である。	パートごとに内容理解のための質問が設けられており、学習内容の定着がその場で効率よく図れるよう工夫されている。課末にあるリスニングや文法演習の分量も適切である。	本課に入る前に、英文を読むために身に付けておきたいリーディングスキルがまとめられており、本課の学習内容がスムーズに理解できるよう工夫がなされている。	写真やイラストが豊富であり、効果的な学習を促す。Unit3では説明文やエッセイ・物語など、実生活で目にするような形式の英文を扱っている。	写真や資料が学習者の視覚に訴えかけ、本文に関する自然な発話を促す効果を持っている。課末には、英語で自分の考えを伝えるための活動が用意されており、基礎的な4技能の養成を目指している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
50 大修館	Ⅲ 310	Genius English Communication III	国際協力や環境・福祉・食糧問題など、21世紀を支える若者として考えておきたいテーマが選ばれている。英語のレベルは質・量ともに読み応えのあるもので、難易度も適当である。	導入でリスニングと重要語句の確認、最後に本文の要約作成やディスカッション、調べ学習などを行うことになっており、内容把握が段階的にできるよう工夫されている。	読んだ内容を確認させるための言語活動や、読んだ内容をもとに自らの意見を発表させる活動が用意されており、生徒のコミュニケーション能力の総合的な養成が期待できる。	各課に対応した発展的読み物(Read On!)が用意されており、生徒の読解力を高めることができる。適切なイラストや写真が学習の手助けとなっている。	各課のテーマに関連したエッセイライティングの活動が設けられており、生徒の思考力と表現力を伸ばす工夫がなされている。リスニング活動も充実しており、4技能を体系的に習得するための配慮がなされている。
61 啓林館	Ⅲ 324	SKILLFUL English Communication III	世界の地理、食文化、歴史、自然、環境、医学、また、友情、人生、平和まで幅広い内容を扱っており、生徒の興味・関心を喚起し、かつ生きる力を育成する題材が精選されている。	Part1とPart2にわかれており、Part1でディスコーススキルの理解を深め、Part2でディスコーススキルを活用して本文を読む構成となっており、スキルを段階を経て学習できる。	Part1では各課リスニング、ライティング問題が設けられ、Part2では意見交換をし、ディスカッションにつながる設問が設けられており、4技能を活用した学習ができる。	巻末にはDiscussionの進め方、Discussionに役立つ表現が記載され、スムーズなディスカッション活動へとつなげられるようになったりしている。	生徒の興味・関心を引く題材が多く、まとまった量の文章を読むスキルを段階的に身に付けられる。また、4技能を活用し、ディスカッションにつなげていくことで、コミュニケーション能力の育成も図っている。
61 啓林館	Ⅲ 311	ELEMENT English Communication III	自国や他国の文化に触れ新しい発見につながるような題材が厳選されており、精神的な成長に寄与できるようになっている。使用語彙のレベルは段階的に変動するように工夫されている。	導入で重要語句の確認、最後は要約、文の構成、リスニング、ディスカッション、エッセイライティングなどで構成されており、4技能がバランスよく身に付くよう配列されている。	写真やイラスト、グラフなどが豊富であり、英語での導入やまとめがしやすい。特に、ストーリーリテリングの活動が充実しており、生徒が自分の言葉で表現する能力を養成できる。	各課とも本文を見開きで収録することによって、全体の構成を見通しながら読み進められるようになっており、パラグラフ間の構造が理解しやすい。	読んだり聞いたりした内容や考えを的確に理解し、それをもとに自分の考えを述べたり、文章にまとめたりする活動が充実しており、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成が期待できる。(やを削除)
61 啓林館	Ⅲ 313	LANDMARK English Communication III  ○	本課は語彙や難易度によってPart1とPart2に分かれており、生徒が段階的に学力を付けられるよう配慮されているため、教える側にとっても扱いやすい。	新出語が側注にあるのでわかりやすい。重要語を青字にしたり、アクセント注意のマークを入れたりして、語彙学習への工夫が見られる。	課末には、内容理解の設問やリスニング活動が充実している。また、Facts & Figuresでは、図表の読み取りと自己表現ができるという特徴がある。	各課の1ページ目は写真とキーワードで構成されており、英語での導入を行いやすい工夫がしてある。	Part1には自己表現活動、Part2にはディスカッションが設けられており、生徒が積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養えるよう配慮されている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
104 数研	Ⅲ 314	POLESTAR English Communication III	大きなテーマに対して2つずつ長文が用意されている。2つ目は少し長めの長文であるので、生徒の習熟度に合わせて基礎から応用力まで育成できる。	導入での重要語句を確認する活動が充実しており、本文への移行がスムーズにできる。リスニングや要約など内容把握のための活動も豊富である。	内容理解のための質問が多種多様であり、速読や精読、スキミングなどの目的に応じた読み方が可能になるよう工夫がなされている。	ペアワークとして、本文の要約や本文と関連するテーマについて話す活動があり、コミュニケーション能力育成に役立つ。	学習者の知的好奇心を満たすよう幅広い分野から内容が選択されている。重要語句をしっかりと定着させ、学習者が自信を持って楽しく学習ができるよう段階的に工夫されている。
104 数研	Ⅲ 315	BIG DIPPER English Communication III	学習者が日常的な話題を通じて人間性や社会性を育むことができ、コミュニケーション英語Ⅱで培った英語の運用能力を更に伸ばせる内容・構成となっている。	SECTION I、II、IIIの三部構成であり、順を追って文章の語数を増やしており、段階的な学習ができる。客観、記述などの豊富な問題が掲載され、内容理解が深められる。	各SECTIONのまとめりに、文章の読み方のアドバイスや、語彙の増やし方、要約文の作成やディスカッションの仕方などの効果的なヒントが与えられている。	巻末のNOTESでは各レッスンの題材の背景知識を詳しく紹介しており、学習者が興味を持ってレッスンに取り組むことができるよう配慮されている。	題材が親しみやすく、学習した内容について、学習者自身の意見を引き出したり、クラスメイトの意見を聞いたりする活動を設けるなど、学習者が積極的に授業に参加できるような工夫がなされている。
109 文英堂	Ⅲ 316	UNICORN English Communication 3	題材については、日本の伝統文化や外国の異文化に始まり、社会事業や環境問題に至るまで幅広く取り上げ、4技能を総合的に学ぶことができる内容になっている。	各課はWARM-UP、本文、内容理解のTASK、構文や重要語の確認で構成されている。章末で本課の内容を発展させ、ディスカッションやスピーチへのスキルを習得することを目指す。	本文は人文、社会、自然科学から長短合わせてバランスよく配置されている。各課末にT/F問題、流れ図、選択問題、英作問題など工夫した内容が配置されている。	時事英語をクイズ形式で学べるBUILD UPや、比較的長い文章に挑戦させるFOR READINGを設け、学習者の意欲を向上させる内容を取り入れている。	問題の指示文を英語で統一し、外国語を通じてコミュニケーションをとる形態の授業を想定している。随所にリスニングやスピーキングの機会を設け、4技能を総合的に学べるよう工夫されている。
109 文英堂	Ⅲ 317	Grove English Communication III	環境、国際貢献、芸術、教育と、生徒に親しみやすい題材を幅広く取り上げ、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱを土台に発展的なコミュニケーション英語の習得を目指している。	3つのUNITから構成されており、順を追って長い文章に触れていくようになっている。多くの写真が、リスニング問題、内容理解問題に使用され、ビジュアル面での工夫がされている。	本文についての全体理解の問題、要約穴埋め問題や、音声で内容理解を問う問題など豊富な問題が掲載されている。UNIT 2ではTRYで自己発信する活動を取り入れている。	3課ごとに、グラフや図表を用いた様々な問題に慣れるためのコーナーや、語いを増やすためのコーナーが設けられており、工夫がなされている。	写真や音声問題、自己発信の活動を豊富に取り入れることにより、情報を的確に理解し、考えを適切に伝える能力を育成し、コミュニケーション活動へとつなげていく工夫が見られる。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
177 増進堂	Ⅲ 318	MAINSTREAM English Communication III Strategic Reading Focus Advanced ○	4技能をバランスよく身に付けさせ、コミュニケーション能力を伸ばすことに重点を置いている。視覚的にも工夫し、生徒に興味・関心を持たせる題材を選んでいる。	3つのセクションから成り立っており、段階を踏んで、Comprehensionから Exercise, Activityと活動を増やし、各Chapterで学んだことを発展的に学習していく構成になっている。	題材は6つの分野から選ばれ、身の周りの社会情勢や日常生活における動きなどを取り上げている。脚注には関連語句を設け、日本語英語双方向からの知識の定着を図っている。	Section 1, 2 の冒頭にはSkills, Specialized Readingのページがあり、英文読解の基本テクニックを身に付ける構成になっている。	まとまりのある英文の理解度を的確にはかる工夫がなされている。本文で学んだ知識を発展的にふくらませられるようなリスニング活動や自発的コミュニケーション活動も充実している。
177 増進堂	Ⅲ 319	NEW STREAM English Communication III Strategic Reading Focus Standard ○	4技能をバランスよく伸ばし、自分の考えを発表できるような活動を用意している。新しいことを学び、学んだことを深く掘り下げて考えられるような題材を選んでいる。	主に2つのセクションから成り、前半のセクションでは英文を確実に読み解くために必要なスキルを学び、後半のセクションでは学んだスキルを生かして様々な英文を学習していく。	英文の内容や要点を問うもの、リスニングによるT/F、トピックセンテンスを問うものなど問題の種類が豊富である。コミュニケーション活動を促すACTIVITYのページも充実している。	巻末に分野別HOT TOPICSがあり、題材で取り上げられた分野の背景知識や、その分野でよく使われる語句を紹介しており、興味・関心が深められる。	最初にリーディング・スキルを学び、学んだスキルを用いて4技能を伸ばしながらまとまりのある英文を学習できる。内容を理解するだけでなく、自分の意見を表現できるようにする場も取り入れている。
183 第一	Ⅲ 320	Perspective English Communication III ○	自国及び世界の文化への理解を促す題材を選んでいる。読み、聞いた内容を英語で答える問題を設けるなど、生徒が英語に触れ、英語を積極的に発する場を豊富に提供している。	順を追って語数を増やし、まとまりのある英文を読むことができるよう工夫されている。各レッスンは内容、言語材料のまとめ、内容に関する発展的活動から成っている。	脚注には内容把握とREADING SKILLの観点の問題があり、内容を正確に読み取らせる工夫がなされている。課末には聞く活動、トピックをまとめ発表する活動が毎回設けられている。	巻末にはOptional Lessonとして、原文をほぼそのまま使用した高度な英文を掲載し、学習者の学習意欲を高め、より深い知識理解を促している。	4技能を有機的に関連づけ、総合的に学習できるよう、各レッスンの題材を厳選し、言語材料の充実を図り、本文を手がかりに、それと連携した様々な活動の場を提供する構成となっている。
183 第一	Ⅲ 321	Vivid English Communication III ○	社会問題や世界で活躍する日本人など、話題性と生徒にとっての身近さを考慮した題材が多く選定されている。生徒の興味・関心を喚起し、考えさせる内容である。	各パートとも見開きであり、左ページに本文と重要箇所の英問、右ページに語や連語のまとめとReading Skillの観点からの問題が構成されている。分量も適切である。	課末のActivity Plusには、本文内容に即したリスニング問題や生徒自身の考えを書いたり発表したりする活動が設けられ、4技能を有機的に関連づけられるよう配慮されている。	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱで既習の言語材料についても復習として取り上げ、スパイラル学習によってその定着を図れるよう工夫されている。	4技能をバランスよく育成するため、設問等の指示を日本語と英語で併記したり、聞いたり読んだりした内容を英語で答える問題を多く設けるなど生徒が英語に触れ、英語を積極的に発する場を豊富に提供している。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
212 桐原	Ⅲ 322	PRO-VISION English Communication III ○	自他の生命や伝統と文化を尊重する精神と主体的によりよい社会を実現しようとする態度を養うために、知的好奇心を刺激したり、社会への問題意識を高めたりする題材が豊富である。	Get the Picture, Summary Chart, Make Your Commentsなど、本文を基に自分の考えを話したり書いたりする言語活動を中心とした授業が展開できるよう効果的に構成されている。	基礎的知識及び技能を確実に習得させ、適切に活用する能力を育成するため、パラグラフの構成や論理展開に着目した英文の読み方や書き方を学習するページが設けられている。	LANGUAGE RESOURCESでは、各課で学習した単語から題材のテーマに即した語彙へと広げ、語彙ネットワークを作ることによって定着を図る工夫がされている。	題材は、個人の成長に資するだけでなく、個人と社会の相互補完的な関係について考える機会を設けるものが選定され、社会生活に関わる場面設定の中で4技能を総合的に育成する配慮がなされている。
212 桐原	Ⅲ 323	WORLD TREK English Communication III ○	生徒の発達段階に配慮しつつ、言語や文化に対する理解を深めるために、様々な外国の文化を紹介しており、多種多様な内容が学べるよう題材が選定されている。	8つのPreparation Unitで英文における展開のパターンに触れ、読み際のリーディングスキルを学び、その後で本課に進む構成になっており、易から難へと無理なく学習できる。	タイトルページとVisual Story Outlineにそれぞれ見開き2ページを使用し、本文の内容理解を助ける導入として、また読解後にリテリングするなどの発信活動として活用できる。	文や語のつながりを分析するDiscourse AnalysisとCommunication Taskが課のまとめとして設けられ、学習内容を整理しやすい配慮がなされている。	学習者の進度や目的に応じて柔軟な使用が可能な構成となっており、生徒に身近な場面を数多く設定し、4技能を総合的・有機的に関連させた言語活動が自然に展開できるよう随所に工夫がある。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	英 I 3 2 2	NEW FAVORITE English Expression I	言語の使用場面と働きに 考慮した多様なトピックが 取り上げられている。効果 的な論理展開や目的に応じ た表現方法を習得し、実際 に活用できるよう工夫がな されている。	20の Lessonから成り、 全体を通して自分のことや 学校生活、日本の習慣文化 などを発信できるようなテ ーマになっている。Lesson を追うごとに難易度、分量 が上がる構成である。	各Lessonの例文やExerci seでは、Targetの文と関連 した表現を使用し、Your Turnで、実際の使用場面を 意識し、自己表現活動に積 極的に取り組むことができ るように工夫されている。	各課は例文、文法、 練習問題、表現活動で 構成されており、まと まりがよく分量も適当 である。巻末のExpress ion Parkは英文を書 くときに活用できる。	モデル文は、対話や漫画、新 聞、プレゼンテーションなどが あり、場面や目的に応じて伝え たいことを書くことで、的確に 伝える表現力や自ら発信できる コミュニケーション能力を養え るように工夫がなされている。
9 開隆堂	英 I 3 1 9	EXPRESSWAYS English Expression I	異文化理解、学校生活、 スポーツ、伝統文化、映 画、芸術、慈善活動など幅 広い分野から生徒の興味・ 関心に即し学習意欲を喚起 する題材が精選されてい る。	身近なことを表現するpar t1、表現の幅を広げるpar t2、自分の言葉で表現する part3の3部構成で、19のU nitから成る。各Unit末に は、より実践的な自己表現 活動が配置されている。	part1全てとpart2の半分 は、本文が音声とイラスト によるもので、「聞いて話 す」「読んで書く」など、 統合的で様々な言語活動が 行いやすいよう工夫されて いる。	How to Say Itでは、 道案内、旅行、食事、 買い物など使用場面に 特化した言語活動を段 階的に行うことができ るよう編集されてい る。	身近な題材や取り組みやすい 言語活動を通して意欲的な自己 表現につながるように工夫され ている。また、それぞれの活動 がコミュニケーションの必然性 や妥当性を踏まえて実践的なも のとなるよう配慮されている。
15 三省堂	英 I 3 2 3	CROWN English Expression I New Edition	ことばの教育、国際理解 教育、人間教育を基本と し、各レッスンのトピック は、人物、環境、文化な ど、生徒の知性や感性を考 慮した多様な内容となっ ている。程度はやや高い。	「書くこと」を扱うLess onでは短い文を書く練習、 「話すこと」を扱うExpres s Yourselfでは、意見を述 べる練習ができ、言語活動 が総合的に行えるよう配慮 されている。	Express Yourselfでは、 InputからOutputにつな がるよう段階を踏んだ構成に なっている。学んだ文法事 項を復習したり、推敲のヒ ントを与えたりするTool B oxが設けられている。	各レッスンの導入の 英文に対するTrue or Falseと、文法事項の 確認問題が音声で行え るよう工夫されてお り、4技能の有機的な 関連が図られている。	「書く」「話す」のに必要な 思考力養成だけでなく、実際の コミュニケーションにおけるメ ッセージの役割を重視し、言語 の使用場面の明確化と言葉の働 きに留意しており、創造的な言 語活動を行うことができる。
15 三省堂	英 I 3 2 4	MY WAY English Expression I New Edition	生徒が自分の力で考えを まとめることができるよう な、幅広い内容のトピック を用いている。英語の基礎 的な力を身に付けることを 目指している。程度は普通 である。	導入のGet ready!では中 学校の復習ができる。レッ スン5つのユニットで構 成され、まとめや発展的な 活動ができるReview Exerc isesとProject Workが各ユ ニットに配置されている。	各レッスンの文法事項と トピックは一貫したもの になっており、レッスンのま とめとして、生徒が自己表 現活動に意欲的に取り組め るような工夫がなされてい る。	Project Workでは、 読んだり聞いたりした 情報をまとめ、メモや メール等、異なった形 にして再発信する活動 に取り組むことができ る。	使用されている語は中学校の 既習語が中心であり、連語も基 本的なものが選択されている。 また、英語の基礎力の向上と、 短く平易な英語で情報や自分の 意向を表現することを主眼とし ている。



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
15 三省堂	英 I 325	SELECT English Expression I New Edition ○	英語表現のための基礎・基本の確実な習得のために伝統文化、言語、環境問題、科学や芸術、国際協力など幅広いテーマから現代社会への関心を高められる題材が精選されている。	各課見開きで構成されており、基礎・基本・実用性の観点から精選された言語材料が、テーマに沿った会話表現、リスニング問題、練習問題を通じて学習できるよう配置されている。	精選されたキーセンテンスが豊富なイラストで表され、文法の特徴を視覚的に理解し、記憶に残す工夫が豊富である。更に、定着・補強させるための問題が配置されている。	巻頭では中学の復習が、巻末では各課の復習や発展学習ができる。また、接続詞に焦点を当て、豊かな表現の育成を図れるよう編集されている。	生徒が言語や社会への視野を広げ、実用的な発信型の英語表現を楽しみながら身につけ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養えるようになっている。
17 教出	英 I 326	New ONE WORLD Expressions I Revised Edition ○	語句や文構造、文法事項などを定着・活用するための練習問題だけでなく、自分で話したり書いたりする自己表現活動も各課に設けられている。程度は普通である。	Model Dialogue, Model Passageでの文法事項を、ペアでの会話練習や練習問題やまとめとして自分で話したり書いたりする活動へと展開できる構成になっている。	各課のまとめとなる表現活動につながるよう、練習問題の難易度に工夫がされている。また、表現活動は実際の言語の使用場面に近いものが、随所に取り上げられている。	「Say It in English」は英語と日本語を比較しながら「英語で表現するコツ」をまとめており、主に書く活動に取り組みやすくなるよう配慮がある。	文法や文構造は学びやすいように易から難へと配置されている。学習したことを活用し、自分で発信の内容を考え、書いたり話したりするという統合的な活動が、Taskとして3か所に配置されている。
19 開拓	英 I 305	MONUMENT English Expression I	自らの経験に基づいた意見や考えを表現できるように工夫されている。話すこと、書くことをバランスよく学習できるように編集されている。程度は普通である。	PART1では日常生活、PART2では社会生活、PART3では地球環境に関する表現を学習する。各課の前半では会話表現、後半では文構造を含む表現を学習できる構成になっている。	話す活動が中心になっている各課の前半では、即興で簡単な事柄を話す、日本語を英語にしながら会話を表現する、自分の考えを口頭で表現するというように、段階的に取り組める。	巻末には、各課のテーマに関連した語句や表現、数字の読み方や色などの付録がまとめられており、言語活動に取り組む際に役立てることができる。	内容と分量が豊富であり、各課を前半と後半に分けることにより「話し言葉」と「書き言葉」による表現を効率よく学ぶことができる構成になっている。ペアワークなどの言語活動も充実している。
50 大修館	英 I 327	Departure English Expression I Revised ○	4技能のバランスに配慮し、英語力を総合的に培うことだけでなく、自国の文化を世界に発信できるようにすると同時に、異文化理解教育に役立てることを目指している。	各課ともモデル文や例文の提示、様々な英語表現活動で構成されており、まとめとして50から100語程度の文を書いたり、ペアやグループで話したりする活動が配置されている。	Get Ready to Express yourself, Get Ready to Writeなど、ステップを踏みながら難易度を上げ、英語で話したり書いたりする表現活動に取り組めるよう工夫されている。	絵や写真を見て状況を説明したり、場面設定に応じ工夫して表現するなど、実際のコミュニケーションを想定した活動に取り組むことができる。	読んだり聞いたり、あるいは調べ学習をした後で、それらの情報をもとに話したり書いたりする言語活動が、学習者の理解に役立つよう、具体的な手順を示しながら豊富に組み込まれている。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	英 I 328	Revised Vision Quest English Expression I Advanced ○	話題の内容は様々で生徒の興味を引くものが選ばれている。情報や考えを発信する機会を与えるだけでなく、英語の基礎力を養う事も大切であると考えて、構成されている。	各課にModel Conversation, Pronunciation, Function, Build-up, Practice, Expressingの要素が適切に配置されている。Activityでは学んだことを活用できるよう工夫されている。	学んだ内容を駆使して情報や考えを発信する機会が数多く設けられている。また、段階を踏んで文の作成から文章の作成へと進んでいけるように配慮されている。	積極的に英語を使ってみようという意欲を育てるために、Model Conversationは日本の高校生と外国人留学生による会話形式になっている。	つなぎ言葉やパラグラフについて学ぶページが設けられており、論理的な英文を書く力を付けることができる。また、巻末の付録や付表が充実しており、生徒が英文を作成するのに役立つ。
61 啓林館	英 I 329	Revised Vision Quest English Expression I Standard ○	学校、家庭、社会における様々な話題をTopicとして設定している。英語の発音、表現、文法も同時に学べる内容である。アメリカ英語を主体とした標準的な現代英語で書かれている。	12課から成り、Model Conversation, Listening Task, Pronunciation, Function, Build-up, Practice, Use it, Expressing, Activityと進み、発信的活動が行える。	学んだ語句、表現等を駆使して、情報や考えを発信する機会が多く設けられている。単語やフレーズが40のトピックに分けてまとめられており、豊かな表現活動ができる。	付録として文法の基本的ルールがまとめられている。また、日本語と英語の両方で調べることができる索引もでき、自分で調べながら学習できる。	写真、イラスト、図を適所にし入れ、視覚的に理解しやすく、題材に対する興味を引く紙面構成にするなど工夫されており、英語の基礎力を養う配慮がなされている。内容の程度及び分量も適切である。
61 啓林館	英 I 330	○ Vision Quest English Expression I Core ○	旅行・文化・悩み事などさまざまな話題が提供され英語の核心が学べる設定である。発信の機会を与えるだけでなく基礎力を養うことに重点が置かれている。	12課から成り、Model Conversation, Listening, Task, Sounds, Function, Build-up, Expressing, Activityと進み、発信的活動が行える。	ExpressingやActivityでは、会話を聞き取ったり英語を使ってやり取りする機会を設け、「聞くこと・読むこと」と「話すこと・書くこと」が有機的につながるよう配慮されている。	各レッスンでの発表の機会を有効に生かすため、比較的早い段階で発表の仕方を学べるよう「Show & Tell」を巻頭に配置している。	厳選した写真を用い、学習意欲を大いに高め学んだ語句、発音、表現、文法事項を駆使して情報や考えを発信する機会が数多く設けられている。段階を踏んで「文から文章への作成」へと進めるよう工夫されている。
61 啓林館	英 I 307	○ Vision Quest English Expression I Advanced ○	話題の内容は様々で生徒の興味を引くものが選ばれている。情報や考えを発信する機会を与えるだけでなく、英語の基礎力を養うことも大切であると考えて、構成されている。	各課にTopic, Pronunciation, Function, Grammarの4つの要素が適切に配置されている。巻末のActivityでは、学んだことを活用できるペアなどでの言語活動が用意されている。	学んだ内容を駆使して情報や考えを発信する機会が数多く設けられている。また、段階を踏んで文の作成から文章の作成へと進んでいけるように配慮されている。	積極的に英語を使ってみようという意欲を育てるために、Model Conversationは日本の高校生と外国人留学生による会話形式になっている。	つなぎ言葉やパラグラフについて学ぶページが設けられており、論理的な英文を書く力を付けることができる。また、巻末の付録や付表が充実しており、生徒が英文を作成するのに役立つ。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
61 啓林館	英 I 308	Vision Quest English Expression I Standard	学校、家庭、社会における様々な話題をTopicとして設定している。英語の発音、表現、文法も同時に学べる内容である。アメリカ英語を主体とした標準的な現代英語で書かれている。	12課から成り、Model Conversation, Listening Task, Pronunciation, Function, Grammar, Use it, Expressing, Activityと進み、発信的活動が行える。	学んだ語句、表現等を駆使して、情報や考えを発信する機会が多く設けられている。単語やフレーズが40のトピックに分けてまとめられており、豊かな表現活動ができる。	付録として文法の基本的ルールがまとめられている。また、日本語と英語の両方で調べることができる索引もでき、自分で調べながら学習できる。	写真、イラスト、図を適所に入れ、視覚的に理解しやすく、題材に対する興味を引く紙面構成にするなど工夫されており、英語の基礎力を養う配慮がなされている。内容の程度及び分量も適切である。
104 数研	◎ 英 I 331	Revised POLESTAR English Expression I	日常的な話題を通じて基本的表現を使いこなせるように、親しみやすい内容が選定されている。自然な英文が書けて、話せるように、文脈のある模範的な英文が示されている。	22課から成り、1課は4ページで構成されている。3～4ページ目では、段階的に自己表現に繋げ、最終的に4技能を総合的に用いた活動ができるよう工夫されている。	コミュニケーション活動の機会が十分とれるように各課の1ページ目にペアワークがある。英語による授業を円滑に進められるように、問題指示文等はなるべく英語を使用している。	REVIEWが1～6まで用意され、各課の復習と併せて発展的な活動ができる。巻末にレッスン別語彙リストがあり、表現活動の際に活用できる。	多様な言語活動を通して、基本的な言語規則を、自然な使用場面の中で習得することができる。段階を踏んだ構成で、最終目標である自己表現に無理なくつなげていけるよう工夫されている。
104 数研	◎ 英 I 332	DUALSCOPE English Expression I ○	題材は学習者に親しみやすくかつ生きる力を育成する内容豊かなものが厳選されている。また言語材料には基本事項の定着を重視するとともに、表現能力を伸ばす工夫がなされている。	各課は導入、文法、活動の3セクション、見開き2ページで構成されている。「書く・話す」の活動を中心に「読む・聞く」の演習が随所に設けられ、幅広い学習活動が可能である。	文法をコミュニケーションを支えるものとしてとらえ、文法と言語活動が一緒に学べ、文法知識の活用を促す学習素材が豊富に用意されている。	プレゼンテーションの基本が学習できるようSEMINORにおいて、基本的知識を段階的に身に付けることができる。	英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成するため、指示文は極力英語を用い、多様な観点からの考察や表現の工夫が成され、学習者中心の授業ができる構成になっている。
104 数研	◎ 英 I 333	Revised BIG-DIPPER English Expression I ○	学習者が日常的な話題を通じて人間性や社会性を育むことができ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成できる内容になるよう配慮されている。	英語の基本的なルールを学習するパート1と言語の働きを意識してコミュニケーションを図る力を育成するパート2から構成されている。2つのパートで合計36レッスンから成る。	問題演習の指示文は極力英語を用いている。パート1レッスン1～3では、基礎の基礎を学ぶことができる。Express Yourself!では、各課に関連した発展的な言語活動ができる。	コラムでは、文章の作成や発表について留意点が適切にまとめられている。付表としてWords & Phrasesを設け、身近な語彙を増やすことができる。	学習者間の相互交流を意識した言語活動を多く設け、学習者中心の授業展開ができるように工夫されている。学習者の実生活に即応したバラエティーに富んだ言語材料などが用意され、程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
109 文英堂	英 I 311	UNICORN English Expression 1  ○	日常生活、文化、科学、 スポーツ、環境保護など広く 各部門から内容を選び、 それらについて英語で表現 し、積極的にコミュニケーション を図るように配慮されて いる。	動詞を中心に学習するUN IT1、いろいろな表現を身 に付けるUNIT2、学習者の 定着度に合わせたOPTIONAL UNITのUNIT3から構成され ている。UNIT1～3で合計20 レッスンから成る。	UNIT2は、BASIC EXPRESS ION (基本編)、A STEP FO RWARD (発展編)、EXPRESS YOURSELF (応用編) から 成り、段階を追って様々な 表現を身に付けることができ る。	巻末にLANGUAGE FOC US、動詞別表現集、機 能別表現集、トピック 別表現集が用意されて いる。付録BUILD UPで は、語彙や表現の拡充 ができる。	英語を通じてのコミュニケー ション能力を養成するため、随 所にリスニングやスピーキング の機会を設けている。論理展開 例を示し、理解させ、練習させ る場も設けている。内容の程度 及び分量も適切である。
109 文英堂	英 I 312	Grove English Expression I  ○	学習者に身近な題材を取り 上げ、自分の身の回りの ことについて情報や考えなど を論理的に、様々な方法を 工夫しながら伝える能力 の向上を図ることを目指し ている。	WARM-UP、UNIT 1 (基礎 編)、UNIT 2 (発展編)、 SUPPLEMENTARY PRACTICE (応用編) から構成されて いる。UNIT 1～2は20レ ッスンから成り、各課2つの 文構造・文法を扱う。	HOW TO MAKE A SPEECH, P ICTURE DICTIONARY, E-mail Communicationでは、スピ ーチの練習、イラストを使 った表現練習ができ、メ ールの書き方などを学ぶこ とができる。	巻末には、文法のま とめ、句読法、Eメー ルの形式、単語集、イ ディオム・表現リスト などが用意され、表現 力を更に伸ばすための 工夫がされている。	各課にスピーキングやライテ ィングの機会を設け、また、4 技能を総合的に学べるスピーチ に特化したページもあり、コミ ュニケーション能力を育成する ための配慮がなされている。程 度及び分量も適切である。
177 増進堂	英 I 334	MAINSTREAM English Expression I Second Edition  ◎	学習者が様々な話題につ いて学ぶことができるよう に、バランスよく話題を選 択している。身近な日常生 活、学校、地域・社会、世 界と範囲を広げるように配 慮されている。	4つのパートで構成され ており、全体で18レッス ンある。Part 1では高校の学 習に慣れるための基本的な 内容、Part 2、3では高校 の学習内容、Part 4では発 展的な内容を学習する。	コミュニケーションを図 る必然性のある状況を設定 し、動機付けを高める活動 を用意している。最終的に はきちんとした文章を書く ことを目指し、表現するた めの英文法を学べる。	Word Bank, Express ions, For Your Useな どの欄を設け、様々な 話題を扱うために必要 な語彙・表現を提示 し、言語活動の補助と している。	学習したことを使えるような 練習が用意され、考えたり表現 したりできるとともに、聞くこ と、読むことと関連させて指導 できるように配慮されている。 内容の程度及び分量も適切であ る。
183 第一	英 I 335	Perspective English Expression I  ◎	学習者に身近なもの、知 的で確かな教養となるも の、豊かな思考力や想像力 を育むもの、我が国及び世 界の文化への理解を促すも のなどを中心に選定されて いる。	24のレッスンがあり、各 課2つのStageで構成され ている。Stage 1は文法を 柱として、Stage 2は言語 の働きを柱として展開され ているが、共通のトピック で統一されている。	設問等の指示を英語で示 したり、英語で表現する問 題を多く設けたりすること により、学習者が英語に触 れ、英語を積極的に使用す る場面を豊富に提供する工 夫がなされている。	巻末にはSounds, Pub lic Communication, Pa ragraph Writing, Word s and Phrases for To picsが用意され、発展 的な表現活動ができる ようになっている。	聞くこと、読むことから始ま り、話す、書くというoutput活 動へと展開され、4領域を有機 的に関連づけ総合的に学習で きるように工夫されている。内容 の程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	英 I 336	Attainable English Expression I	生徒の身近な場面を取り上げつつ、知的で教養となるもの、豊かな思考力、創造力を育むもの、自国および世界の文化への理解を促すものなど、幅広い題材が精選されている。	各課は対話文、リスニング、文法の提示と演習、Listening & Activitiesから構成されている。4技能を有機的に関連づけて総合的に学習できるよう配慮されている。	Activityの項目では学習した表現を「聞き、話す」活動へと展開している。Role Playをし、その後会話の内容をまとめて英文を書かせるなど段階を踏んで学習できる。	言語の使用場面と言語の働きを結びつけた練習を意識した活動として、対話活動を重視したCommunicationが随所に配置されている。	「話す」「書く」活動を重視しつつ、その前段としての「聞く」「読む」活動にも力を入れ、基本のDialogueの定着からスピーチ発表にいたるまで、1レッスンで効果的に4領域が学習できる。
183 第一	英 I 337	Vivid English Expression I NEW EDITION	学校生活・趣味・ファッションなど生徒の日常生活にちなんだ題材が生徒の興味・関心に合うよう取り上げられている。基礎的な表現力を定着させられるよう工夫されている。	Get Readyと22のレッスン・5つのFor Communication・Further Activitiesから構成されている。文法事項を練習した上でアウトプットできるよう工夫されている。	各課とも2ページ構成で、右ページは目標とする学習事項の確認、左ページは練習問題で定着度を確認して自己表現練習へと発展していけるよう無理のない配列である。	設問の指示が日本語と英語で併記されたり、聞いた内容に英語で答える問題が設けられていたり、生徒が英語に触れる機会がたくさんある。	英語による基礎的な表現力とコミュニケーション能力を養うために、中学校で学んだ言語材料を取り上げて定着を図り、英語を積極的に用いる場が設けられている。内容の程度及び分量とも適切である。
205 三友	英 I 338	ECHO English Expression I	教材内容は、自分や家族、学校や地域、そして日本と国際社会の順に配置し、認識が世界へ広がっていくような構成となっている。	人や社会、世界とのつながりに注目した内容となっている。各Partのまとめとしてライティング・ストラテジーを提示し、無理のない場面設定で自己表現ができる配慮がなされている。	即興で話したり、簡潔に書けたりするよう、他者とやりとりをする活動を多く取り入れている。文法や語彙を学ぶコーナーも設け、基本的表現を定着させるよう工夫されている。	日本語との比較や対照を通じて、外国語への理解と認識を深められるように、巻頭にWarm-upを設け、中学での学習から無理なく移行できる。	目的を持って「書く」「話す」の言語活動ができるような場面を設定し、言語の働きを実際に体験しながら学べる構成であり、生徒のモチベーションを高めるような配慮がなされている。
220 スクリ	英 I 318	SCREENPLAY English Expression I	映画や読み物を題材にして、実際の使用場面や働きを身に付け、コミュニケーション能力を養えるよう工夫されている。日本の文化と外国の文化も知って幅広い知識が身に付く。	STEPS, SCENES, TOPICSの3つで構成されており、基本的な言語活動からまとまりのある文章を書くことまで、4技能を活用しながら段階的に学習できるよう配列されている。	「話す」「書く」活動に必要な文法学習に重点が置かれ、それらがTarget Sentencesとしてまとめられている。自己表現に必要な表現が無理なく身に付くよう配慮されている。	STEPSの中で、イラストを見ながらその状況を英語で説明する活動が含まれている。情報を適切に伝える力を付けることに役立つ。	映画のスク립トや歌を用いて学習者に興味・関心を持たせて取り組みやすくなっている。また生きた英語に触れ場面や目的に応じた表現活動ができるよう工夫されている。内容の程度及び分量とも適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
226 チアーズ	英 I 339	ATLANTIS Higher Learning English Expression I Advanced	各課の話題は生徒の実生活に関連の深いもので、言語材料はそれらの使用場面・文脈と結びついた自然な形で提示され、コミュニケーション能力が養えるように工夫されている。	10のUnitに、各4～5の課で構成され、それぞれにGrammar Pointがある。Context, Structure, Practice, Expressionの流れで進められ、言語活動が豊富である。	実際に起こりうる状況を設定し、生徒の学習意欲を高めている。学習した文法事項を扱った言語活動を通して、生徒に自己表現の機会を多く与えている。	各Unitの最後にはそのUnit中の全課が復習できるドリルが用意されている。また、文法理解を助けるために写真が用意されている。	生徒の実生活に関連深い話題が選ばれ、4技能をバランスよく習得できる言語活動が豊富である。文法事項の定着を図りながら、コミュニケーション能力を伸ばすことを重視している。程度及び分量も適切である。
226 チアーズ	英 I 321	ATLANTIS English Expression I	日常生活や身近な話題、文化の違いや童話など生徒の学習意欲を高める題材が精選されており、どの学習段階の生徒も自然にコミュニケーションできるよう工夫されている。	各課ごとに一つの文法ポイントを自然で分かりやすい例文で示し、選択肢の中から解答可能な練習問題から会話やショートストーリーへと段階的に易から難へと配列されている。	各課の始めには日本語訳付きの単語リストが、また巻末には発音の仕方や音の変化の解説が添置され、音声語によるコミュニケーションがスムーズに行えるよう配慮されている。	生徒が、コミュニケーションのための文法を自然な文脈の中でどのように使うのか理解できるよう、イラストや写真を効果的に配置している。	指示文は全て日本語であるが、生徒の興味・関心を高める言語材料や多様な活動が多く配置されており、写真やイラストとともに楽しく学びながら英語の運用能力を高めることが実感できるよう工夫されている。
231 い い ず な	英 I 340	Be English Expression I Standard	英語素材には、高校生にとって身近な学校生活のほか、日常、社会、ビジネス、自然環境など、偏りのない多様なテーマや場面が取り上げられている。程度は普通である。	各課が4ページ構成で、導入、基礎定着、発展の段階を通して英語表現に必要な要素を学ぶことができる。発展の段階では4技能を統合的に用いる活動が用意されている。	各課にConversation, Pair Work, Group Workの項目が設けられ、コミュニケーション活動の機会を十分に取ることができるように工夫されている。	各課の1ページ目のTAEGETSや裏見返しにSTUDY FLOWに各課や年間のCan Do Listが設けられており、生徒が具体的な学習目標を意識することができる。	生徒に親しみやすいテーマについて、読んだり聞いたりすることに加え、調べ学習や意見交換をする中で思考力、判断力、表現力を養うことができるよう工夫されている。
231 い い ず な	英 I 341	Be English Expression I Advanced	英語素材には、高校生にとって身近な学校生活のほか、日常、社会、ビジネス、自然環境など、多様なテーマや場面が取り上げられており、思考力、表現力を育む内容になっている。	各課が4ページ構成で、導入、基礎定着、発展の段階を通して英語表現に必要な要素を学ぶことができる。発展の段階では4技能を統合的に用いる活動が用意されている。	各課に多様なコミュニケーション活動が設定されている。また、設問等を英語で示すことによって、生徒が英語に触れ、積極的に英語を使用することができる工夫がされている。	各課の1ページ目のTAEGETSや裏見返しにSTUDY FLOWに各課や年間のCan Do Listが設けられており、生徒が具体的な学習目標を意識することができる。	親しみやすいテーマで、英語学習に必要な様々な側面を提示し、言語の総合的な理解を促す工夫がされている。例文や設問内容の難度を上げ、発展的な内容まで包括することでStandardとの差異を図っている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	英 II 301	NEW FAVORITE, English Expression II ○	文法事項の取り上げ方が適切で、中学校の既習事項も含め、英語で表現するために必要な文法事項を全レッスンにわたって学習できるようにになっている。	全体が5つのUnitから成り、段階的に配置されている。分量も、標準単位数で適度に指導できるよう配慮されている。Targetを中心に、反復練習を行いながら効率的に学習できる。	各Unitの最後には、Communication Workshop、Expression Workshopが一つずつあり、授業の進度に合わせて取捨選択できるように配慮されている。	巻末のFocus Plusやコラム「英語表現のココロ」では、文法事項のイメージやニュアンスが易しく解説されており、生徒が学習しやすい内容である。	生徒の実態と現状に合わせて無理なく授業が進められる。巻末資料のExpression Resourcesは、各レッスンのトピックに応じた単語や熟語、例文が充実しており、生徒が「表現」する意欲を高めるのに適している。
15 三省堂	英 II 302	CROWN English Expression II	科学技術、環境問題、経済・ビジネス、生態系、日本の地方、健康・医療、漫画、観光・地理、食文化など、生徒の興味や関心を喚起する多様な内容を扱っている。程度はやや高い。	Part 1では、基本的な文法を誤りなく書くことを学び、続いてPart 2では、与えられたテーマについてまとまりのある文章を書くことを学ぶ。基礎から応用へと段階的に進んで行ける。	Speakingでは、スピーチやプレゼンテーションの型を学び、自力で原稿をまとめ、最終的にスピーチやプレゼンテーション活動を行うまでの筋道が示されており、表現力向上に役立つ。	Writingの設問が、空所補充、整序、部分英訳という出題形式で統一されているため、学習がしやすい。各課の最後のTRYは、自由英作文の課題にもなる。	モデル文や例文、練習問題には、実際に日常生活で用いられる現実的な英文が用いられており、書くためのモデルとして適切である。
15 三省堂	英 II 303	MY WAY English Expression II ○	題材内容の設定を工夫し、内容が無味乾燥な文法の例文の羅列になることを避けている。高校生が書きやすく話しやすい題材を選び、学習意欲の向上を図っている。	文法や重要構文を学習するPart 1、パラグラフ・ライティングを学習するPart 2、ディスカッション、ディベートを学習するPart 3の3つの部分から構成されている。	導入にリスニング活動、途中で短いタスクやリーディング活動などを取り入れ、文法の指導にも変化をつけることができるよう工夫されている。	各UnitにProject Workが設けられており、プレゼンテーションの方法だけでなく、発表された内容に対する質問の仕方なども学べるようになっている。	表現する際に必要となる英文法を、より発展的に学習できる。ある程度まとまりのあるパラグラフを書く活動や、自分の考えをまとめて発表する活動を取り入れており、表現力の向上に役立つ。
17 教出	英 II 304	New ONE WORLD Expressions II ○	文法や文構造は、英語表現Ⅰで扱ったものに加え、実際のコミュニケーションに必要な運用度の高いものが精選されており、易から難へと段階的に定着できるように配慮されている。	Unit 1が16課、Unit 2が17課、Unit 3が5課で構成されている。Ready、Set、Goなど、多様な形式の練習問題や言語活動が豊富に用意されており、段階的な定着が期待できる。	Sound Cornerは、より高度な英語の音声的特徴や、実際の発音の注意点をまとめており、主に読む活動に取り組みやすくなるように配慮されている。	Useful Phrasesでは日常会話で知っておくと便利な表現を学ぶことができる。また、モデル文の内容を確認するためのリスニング問題も付いている。	生徒が、情報や考えなどを理解したり伝えたりする際に必要な文法や文構造を一層定着させ、それを具体的な使用場面で活用するための表現力を養えるよう編集されている。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
50 大修館	英Ⅱ 306	Departure English Expression II ○	語彙数は生徒の負担にならない程度を心がけている。課が進むにつれ英語で表現する語数が徐々に増えていくので、無理のない英語力向上が期待できる。	4技能のバランスに配慮して、生徒の英語力を総合的に培うことを目指している。読む・聞くの活動の後で、話す・書くの活動を豊富に組み込んでいる。	Debateの実施を容易にできるように、巻末に「進行表」を用意している。また、表現力や語彙力の伸長を図るため、Vocabulary Boardが用意されている。	学習の効率を高めるための補助教材が充実している。巻末にPunctuationが示されており、文章作成時に生徒の支えとなる。	イラスト・図表を豊富に取り入れ、様々な形式のソースから情報を読み取って表現するという活動を用意しているため、実際の場面を想定したコミュニケーション力が身に付く。
61 啓林館	英Ⅱ 307	Vision Quest English Expression II ○	Expressionsには、英語表現Ⅰの復習も含まれており、基礎力の定着が図れる。Exercisesでは、和文英訳問題が5題扱われており、応用力が身に付く。	Part 1は「動詞を決める」などのセクションから成り、英文を作る際の発想と手順がそのままレッスンの順になっており、英作活動につながられる。	Activity for Communicationでは、ストーリーテリング、数の聞き取り、ブログの作成、グラフの読み取りなど4技能が有機的につながる工夫が見られる。	巻末のWords & Phrasesには、自己表現活動に使える単語やフレーズが多数掲載されている。巻末GOAL!の作文例は生徒に分かりやすい。	内容と分量が豊富であり、ペアワークなどの言語活動が充実している。Activity for Communicationの問題指示文は全て英語となっており、英語で授業が行えるようになっている。
104 数研	英Ⅱ 308	POLESTAR English Expression II ○	表現を実際の場面で使いこなせるよう、さまざまな言語の使用場面を設定している。言語材料は、それらの使用場面・文脈と結びついた自然な形で提示されている。	Part 1(文法の総復習)～Part 4(自由英作文)まで4つのPartで構成されており、順を追ってまとまった量の英文を書ける(話せる)ように構成されている。	Part 1、Part 2では各課の最初にペアワークがあり、コミュニケーション活動ができる。情報や考えをまとめて伝えることができるように、即興で簡潔に話す活動も取り扱っている。	REVIEWが備えられており、効果的な復習ができる。巻末にトピック別語彙リスト、表現索引(英和)があり、語彙や表現を増やすことができる。	多様な言語活動を通し、4技能をバランスよく使いながら言語規則を習得させることができる。写真や絵を多数挿入し、学習者の興味・関心を高めることができる。内容の程度及び分量も適切である。
104 数研	英Ⅱ 309	BIG DIPPER English Expression II ○	日常生活に即応したバラエティに富んだ内容である。「書く」「話す」「読む」「聞く」を有機的に関連させる演習を随所に設け、学習者が幅広い活動に取り組むことができる。	3つのPartから成り立っており、基本例文の定着から、機能表現、関連表現の習得、発展的言語活動を目標に、自己表現活動を充実させるドリル、アクティビティが配置されている。	Part 1ではリスニング問題から自己表現練習まで、多彩な練習を取り入れている。Part 2では機能表現を更に活用し、email・手紙でのコミュニケーションも扱っている。	4～5レッスンごとにコラムを掲載し、段落構成や語彙、音声などの留意点を扱っている。巻末のUSEFUL EXPRESSIONSでは効果的に例文の復習ができる。	日常的な話題を通じて、英語の運用能力や論理的思考力を養うことができる。実生活に即応したバラエティに富んだ内容で、学習者の興味・関心を高めることができる。内容の程度及び分量も適切である。



発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
109 文英堂	英Ⅱ 310	UNICORN English Expression 2 ○	様々な英文形式を用いて他者とのコミュニケーションをとる力の養成を目標に構成されている。日常生活から、言語や環境問題に至るまで幅広い内容を多様な観点から取り上げている。	UNIT 1～UNIT 3、とAPP ENDIXで構成されており、 パラグラフパターンの確 認、トピックに関連した文 の作成を経て、最後にまと まった長さの文が書けるよ うに構成されている。	UNIT 1では典型的なパラ グラフパターンの定着、UN IT 2では機能表現や文法、 語彙の習得とともに話題に 関連した文を書くことを目 標とし、モデル文、Exerci sesが充実している。	2、3課ごとにUNIC ORN INFOとしてスピー チ、プレゼンテーショ ン、ディスカッション などの概要と進め方を 掲載しており、効果的 に学習できる。	日常生活に密着した題材を始め、幅広い題材を取り扱い、それぞれの題材について表現する方法を学習する。最終的には論理立てて表現する能力を養うことを目標としている。内容の程度及び分量も適切である。
109 文英堂	英Ⅱ 311	Grove English Expression II ○	身近な題材から世界を広げ、様々な事柄について情報や考えなどを伝える能力を向上させるために、スピーキング、ライティングの機会が数多く設けられている。	全18課を6つのSECTIONに分け、それぞれのSECTIONに目標を設定し、段階的に様々な言語活動を行うことができる。イラストを用いたコミュニケーション活動が充実している。	各課がSCENE 1、SCENE 2に分かれており、SCENE 1ではイラストを用いたオーラルコミュニケーション活動を行い、SCENE 2では文構造・文法事項の確認ができる。	MEET THE WORLDでは、各課一つの国を取り上げ、各国の文化を学ぶことができる。また、メッセージを使用したパラグラフの書き方も学習できる。	英語を通じての積極的なコミュニケーション活動を目指し、スピーキング、ライティングの活動が豊富に設けられている。また、ディスカッションなどの活動も充実している。内容の程度及び分量も適切である。
177 増進堂	英Ⅱ 312	MAINSTREAM English Expression II	日常生活、学校生活、地域・社会や世界の問題など幅広い問題を扱い、それぞれに必要な語彙・表現を提示し、音声重視する活動から文字を重視する活動へつなげていく構成である。	6つのPartから成り立っており、Part 1-4ではスピーチやディスカッションに加えてライティング活動を行い、Part 5-6ではエッセイや創造的な英文を書くことを目指している。	Part 1-4ではライティング活動に加えて、導入でリスニング活動を取り入れ、「書く」「話す」の活動を十分に行えるだけのインプット、アウトプットの量を確保している。	本文の脚注にはNotes、Glossaryをつけ、巻末にはWords to learn、Expressions to learnといった欄を設けてあり、言語活動の補助に役立つ。	知る→考える→表現するという手順を踏まえ、学習したことを学習者自身が使える練習が用意されている。話すこと、書くことを、聞くこと、読むことに関連されて学習できる。内容の程度及び分量も適切である。
183 第一	英Ⅱ 313	Perspective English Expression II ○	自国及び、世界の文化への理解を促すような素材を扱っている。指示を英語で示し、英語で表現する問題を多く取り入れ、英語を積極的に使用する場を多く設けている。	文法と概念別表現を扱うUnit 1、パラグラフライティングを扱うUnit 2、スピーチ、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートを扱うUnit 3から構成されている。	Unit 1 はそれぞれ2つのStage に分かれており、Stage 1 はリスニングと文法学習、Stage 2 は情報の読み取りと概念別学習の構成となっており、4技能を関連させて学習できる。	Unit 1には3つのReviewがあり、既習事項を効果的に復習できる。また、Words and Phrases for Topicsは語彙力の増強に役立つ。	各レッスンにおいて様々な活動の場を設け、4技能を有機的に関連付けて学習できる。学習者が英語に触れ、英語を積極的に使用する場を豊富に提供している。内容の程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
183 第一	英Ⅱ 314	Vivid English Expression II ○	生徒の日常的な話題を題材に、事実や意見などの表現を工夫して伝えることを目標に構成されている。英語で答える問題を豊富に設けるなど、英語に触れる機会を多くしている。	英語表現Ⅰの内容に準じたUnit 1、機能的な内容を扱うUnit 2、パラグラフライティングを扱うUnit 3、スピーチ、ディベートなど実践的事項を扱うUnit 4から構成されている。	Unit 1, 2は各課2ページ構成で、目標とする学習事項の提示と理解、学習した項目を運用して表現する活動を配置し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図っている。	For Communicationのコーナーでは英語特有の言語の使用場面と言語の働きを学ぶことができる。巻末の文法の整理で、既習事項の確認ができる。	4技能を総合的に学習できるような豊富な活動の場が提供されている。英語による表現力とコミュニケーション能力の定着のために基本的な言語材料も取り上げている。内容の程度及び分量も適切である。
220 スクリ	英Ⅱ 315	SCREENPLAY English Expression II ○	映画を題材に、実際の使用場面や働きを身に付け、コミュニケーション能力を養えるよう工夫されている。生徒にとって身近なものから社会的・文化的な内容まで選定されている。	2ユニットごとに一つの映画を使用し、楽しみながら学習できるよう配慮されている。ユニットの終わりに文法事項を整理し、2ユニットごとに様々な言語活動が用意されている。	各ユニットはWarm Up, Hop, Step, Jumpで構成されており、段階的に学習できるように配慮されている。全体を通じて体系的に英語表現を身に付けられるよう工夫されている。	ディベート、プレゼンテーション等のスピーチ活動に役立つ表現をまとめたコーナーを設けてある。また、各活動のポイントがまとめられている。	映画のSCRIPTを用いて学習者に興味・関心を持たせて効果的に学習できる。また生きた英語に触れ場面や目的に応じた表現活動ができるよう工夫されている。内容の程度及び分量とも適切である。
226 チアーズ	英Ⅱ 316	ATLANTIS English Expression II	各課で日常生活に即した場面設定がなされており、自然な会話等に触れながら生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう配慮されている。内容の程度も適切である。	各課ごとに一つの明確な文法ポイントに焦点を当て、シンプルでありながら多様な解答ができる練習問題から会話やショートストーリーへと易から難へ段階的に配列されている。	全ての課において、生徒がペアになって練習する活動が設定されており、習熟度が違っていても、コミュニケーション活動を通して共に学び合える配慮がなされている。	生徒に英語を学ぶことに対する刺激を与え、文化の違いを分かりやすく理解させるために、カラフルで美しい写真が数多く使用されている。	ペア活動や数多くの自然な英語の質問、また練習問題の指示や説明を通して、社会に出た後役立つ学習能力の習得を目的として、コミュニケーションの取り方を生徒に身に付けさせるよう工夫されている。
(This row is crossed out in the original document)							

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
2 東書	英 会 301	Hello there! English Conversation ○	家庭・学校・社会における身近な題材を、基本的な表現を使って会話する能力を段階的につけていけるよう工夫されている。さまざまなコミュニケーション活動が取り入れられている。	全体が5つのユニットに分かれており、各ユニットは2つのレッスンとListen Up, Sakura's Adventure Episodeから構成されており、自律的学習や協働学習がしやすい。	生徒が場面設定を理解しやすく、楽しく学習できるよう工夫されている。「聞く」「話す」活動をメインにして実践的なコミュニケーション活動が行えるよう配慮されている。	対話文は自然な文脈の中で学習できるよう工夫されている。内容を予想して聞いたりディクテーションを行ったりと様々な活動ができる。	題材は対話形式が中心であるが、自分の考えを相手に伝えることができるようにするためにある程度のもどまりを持った英語で練習する機会も用意されている。内容の程度及び分量も適切である。
15 三省堂	英 会 302	SELECT English Conversation ○	生徒の日常生活に身近なあいさつ・道案内・天気・買い物といった日常会話から、将来の夢や余暇の過ごし方について自分の意見を発表するものまで取り上げられている。	13レッスンからできており、各レッスンはKEY EXPRESSIONS, LISTENING, COMMUNICATIONで構成されている。インタビュー活動やロールプレイングも取り入れられている。	言語の使用場面が具体的に示され、「聞く」「話す」活動を中心とした4技能の活動が有機的に関連付けられている。対話を中心に様々な活動が用意されている。	言語の働きに留意し中学校での学習を踏まえながら基本的な会話表現を系統的に学習できる。日常生活に役立つ英語を無理なく習得できる。	身近なことについて英語で聞き、話す能力を身に付けることを目標として全体が構成されている。活発で多様なコミュニケーションを展開できるよう配慮されている。内容の程度及び分量も適切である。
61 啓林館	英 会 303	Sailing English Conversation ○	生徒のコミュニケーションの目的や興味・関心に合った場面や話題が扱われており、異文化を理解し尊重する態度を養えるよう工夫されている。易から難へと徐々に移行していく。	3つのユニットからできている。ユニット1はWarm up、ユニット2では様々な場面を通して4技能を有機的に使えるよう工夫されており、ユニット3ではその演習が行える。	オープニングで導入や動機付けがうまくなされ、リスニング演習やスピーキング演習も徐々に難易度をあげながらたくさん練習できる。音声に関する演習が充実している。	写真・イラスト・グラフなどをカラフルに豊富に取り入れられており、楽しく英語学習ができるよう工夫されている。扱われている英語も標準的である。	楽しみながら学習できる話題が配置され、コミュニケーションの目的や興味・関心に合った話題や場面が集められ、幅広いコミュニケーション活動の機会が提供されている。内容の程度及び分量も適切である。
109 文英堂	英 会 304	My Passport English Conversation ○	基本的な会話表現を定着させ、自由に会話や発表ができるように配列されている。異文化にも触れ積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養成できるよう工夫されている。	10レッスンから構成されている。各レッスンはTALK IT OUT, LISTEN UP, TRY IT OUTからできており、各レッスンの後にCULTURE TALKが配置され、様々な場面練習ができる。	楽しく学習できるよう紙面もカラフルである。重要表現を自分の言葉に置き換えて会話を作成するという応用力の養成もスムーズに行えるよう工夫されている。	各課にあるOne-point Cornerでは、音声上のポイントが一項目ずつ取り上げられており、練習問題や丁寧な解説がついていて役に立つ。	様々な形式のリスニング問題が配置されており、リスニング能力の向上に有効である。海外にも広く関心が寄せられるような内容や活動が取り入れられており内容の程度及び分量も適切である。

発行者の 番号・略称	教科書 の記号 ・番号	書 名	A 内容の選択・程度	B. 内容の組織・配列・ 分量	C 内容の取扱い・ 使用上の便宜	D その他	E 内容についての総合所見
226 チアーズ	㊦ 英会 305	ATLANTIS English Conversation  ○	生徒の日常に身近な話題について会話する能力を養う。外国語を日常使用している人々にとって、自然な英語表現を導入し、生きた英語が身に付くよう構成されている。	最初に簡単な表現で自分自身について述べ、ペアの相手に質問、まとめとして実際に起こりうる場面を想定し演じるといった、段階を追った会話活動が配置されている。	定着すべき重要表現が何度もレッスンに出てきており、反復して学習ができる。全レッスンを通してアイコンタクトを意識させ、相手を聞き入れる際の聞き手の態度も育成できる。	巻末のADDITIONAL ACTIVITIESでは道案内やレストランでのオーダーの仕方など、状況別に実際の生活場面で必要な会話表現が練習できる。	身近な話題について英語で会話する能力を養うために、基礎的な導入から展開へと、つながり、広がりのある内容となっている。また、コミュニケーションをとる際の態度も養うことができる。